

春・夏号

2026年4月

～

2026年9月

YOKOGAWA トレーニングセンター

講座案内

YOKOGAWA トレーニングセンター

TEL 0422-52-5536

E-mail tc_info@cs.jp.yokogawa.com

ご挨拶

平素は、YOKOGAWA トレーニングセンターをご利用いただき、誠にありがとうございます。当センターでは、長年にわたって計測・制御・情報の各分野で培ったアプリケーション実績とノウハウを基に、製品技術講座、計装技術講座、IT(情報技術)講座など多様な研修メニューを用意して、お客様の人財育成のためのトータルソリューションを提供しています。

ここに、2026年4月から2026年9月までのトレーニングセンター講座をご案内させていただきます。今まで以上に当センターをご活用いただきますよう、宜しくお願い申し上げます。

トピックス

- 2026年4月からの講座に関するお知らせです。

1. International Society of Automation (ISA, 国際自動制御学会) が提供する「ISA/IEC 62443 Cybersecurity Certificate Program」の1番目の学習コースである「Using the ISA/IEC 62443 Standards to Secure Your Industrial Control Systems (IC32)」の日本語字幕付きコース(※)を販売いたします。

「認定資格 1:ISA/IEC 62443 サイバーセキュリティ基礎スペシャリスト(Certificate 1: ISA/IEC 62443 Cybersecurity Fundamentals Specialist)」は本講座終了後に ISA から案内が来る試験を受験、合格することで取得可能です。なお、試験は英語のみで実施されます。詳細は P.30 をご覧ください。

(※)コース名 ISA/IEC 62443 産業制御システムセキュリティ基礎認定コース

Using the ISA/IEC 62443 Standards to Secure Your Industrial Control Systems (IC32)

2. 「DCS 入門」と「CENTUM VP オペレーション」を連続または近い日程で受講できるように日程を組みました。(P.6)

会場	DCS入門	CENTUM VPオペレーション
東京	4/21	4/22~24
	5/12	5/13~15
	6/16	6/17~19
	7/7	7/8~10
	8/18	8/19~21
	9/8	9/9~11
大阪	4/7	4/8~10
	5/19	5/20~22
	8/18	8/19~21

3. 定期講座から特別講座に変更します。

統合型アラーム管理 CAMS for HIS 入門

4. 講座を閉鎖します。

定期講座: CENTUM VP オペレーション速習

特別講座: AI リーダー研修(コーポレート部門向け)

- 講座のお申込みは、当社 Web サイトに掲載する新規受付システム「Eventory」からお申込みください。本冊子発行後に増設される講座もありますので、講座スケジュールの最新情報は Eventory をご覧ください。

申込みサイト



● 講座概要

YOKOGAWA トレーニングセンターでは、各種講座を次の位置づけで運営し、提供しています。

定期コース

定期コースとは、予め開催日を設定されたコースです。
各種製品技術講座、計装技術講座、IT(情報技術)講座があります。

特別コース

特別コースとは、お客様のご要望によって、その都度開催するコースです。

【特別コース開催にあたって】

- 受講料は、個別にお見積りとなります。
- 出張講座の場合、講師派遣費、講座準備費、出張経費等の諸費用が必要です。
- 開催日は、お客様のご希望と弊社施設、講師のスケジュールにより調整いたしますので、ご希望の日程にそえない場合があります。
- 使用する実習機材等により YOKOGAWA トレーニングセンターのみの開催となる場合があります。

特別コースには、次の 3 種類があります。お気軽にご相談ください。

- 特別講座
定期開催を行っていない特別講座を、お客様のご要望に応じて実施可能な時期を調整させていただきます。詳細は、講座の分類ごとにある特別講座一覧を参照ください。出張可能な講座についてもこれらの一覧で確認できます。
 - リクエスト開催講座
定期コースの各種講座を、本誌日程表以外に追加して実施するものです。開催時期は、お客様のご要望に応じて実施可能な時期を調整させていただきます。
 - カスタマイズ講座
お客様のご要望を取り入れた内容にて実施する講座です。講座内容、日程、場所など、お客様のご要望に応じて調整させていただきます。
新入社員や初めて業務につく方の集合教育など、製品技術講座と計装技術講座を組合わせた日程の講座もアレンジ可能です。
- 一部の講座に関しては英語講座の開催が可能です。詳細は、ご相談ください。
 - 海外からのお客様向け講座の場合、通訳をご用意いただく場合があります。

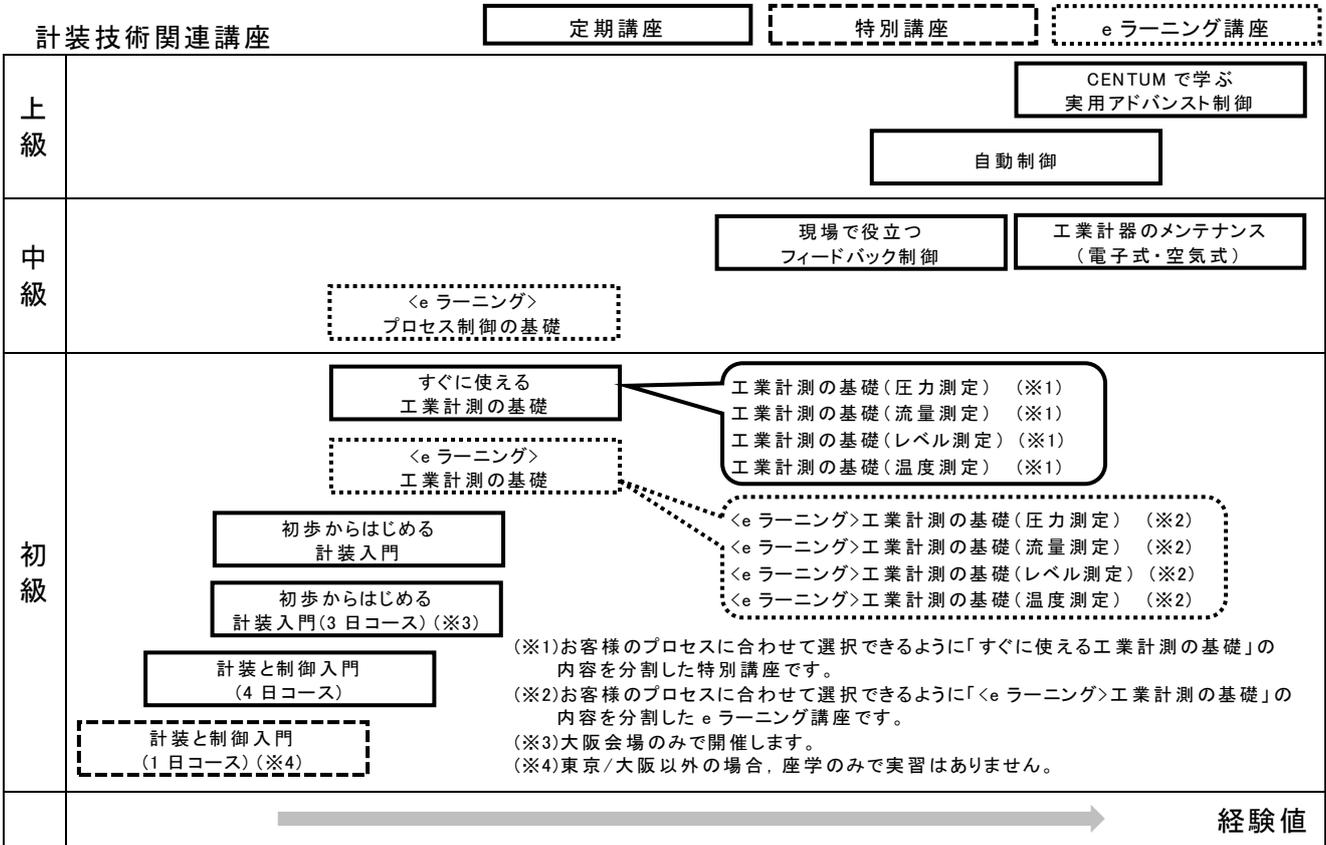
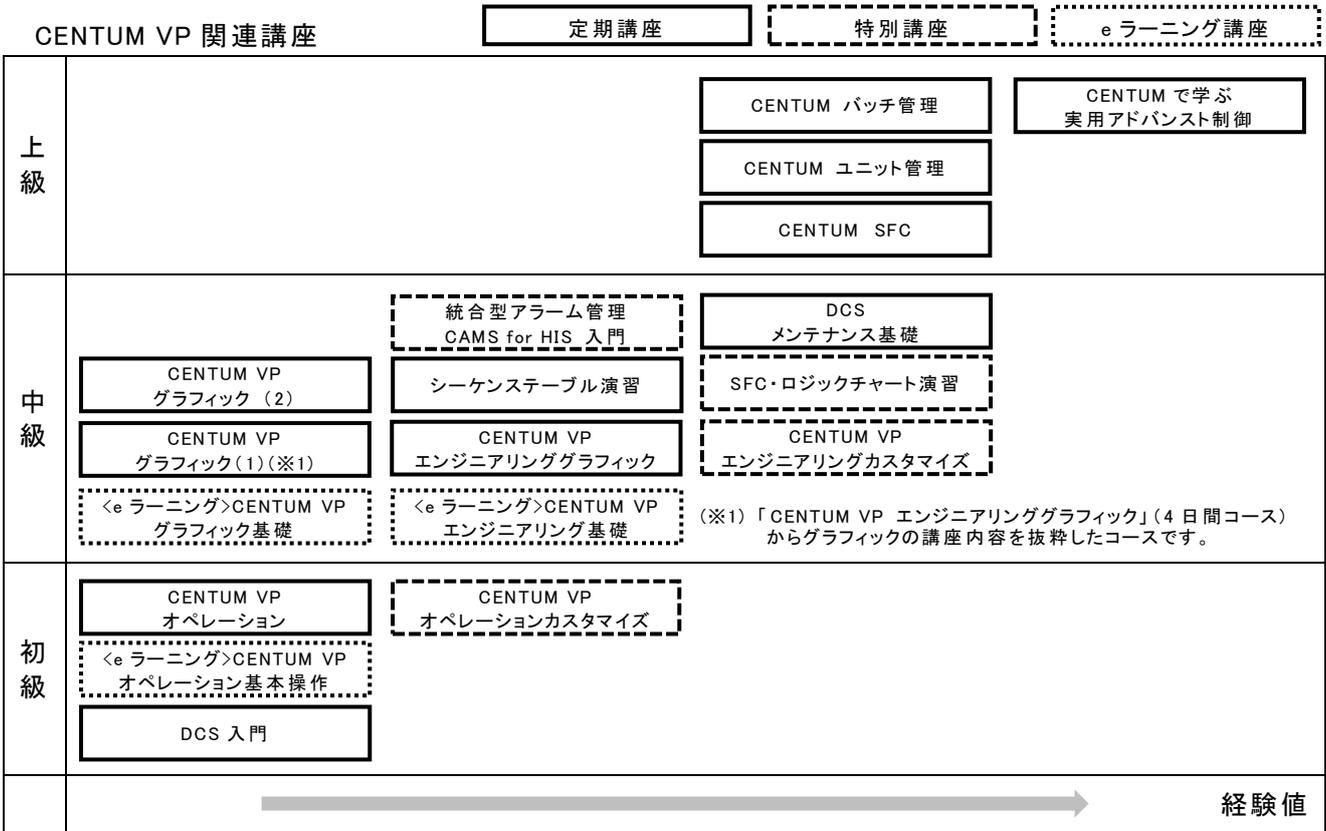
eラーニングコース

インターネット環境を利用して、受講者のペースで期間内に繰り返し学習することができるコースです。
受講お申込みいただいたお客様ごとにユーザ ID を提供し、180 日間受講できます。
解説と図解でポイントを整理しながら学習を進め、付属の「ワークブック」で知識習得、学習理解度・進捗の確認も行えます。

1 ユーザ単位から複数ユーザパックでの対応も可能です。受講規模にあわせてご利用ください。
ただし、eServ eラーニングは、受講お申込みいただいたお客様に eラーニング、実習環境それぞれの ID を提供し、実機を操作しながら 20 日間受講できます。

● 講座マップ

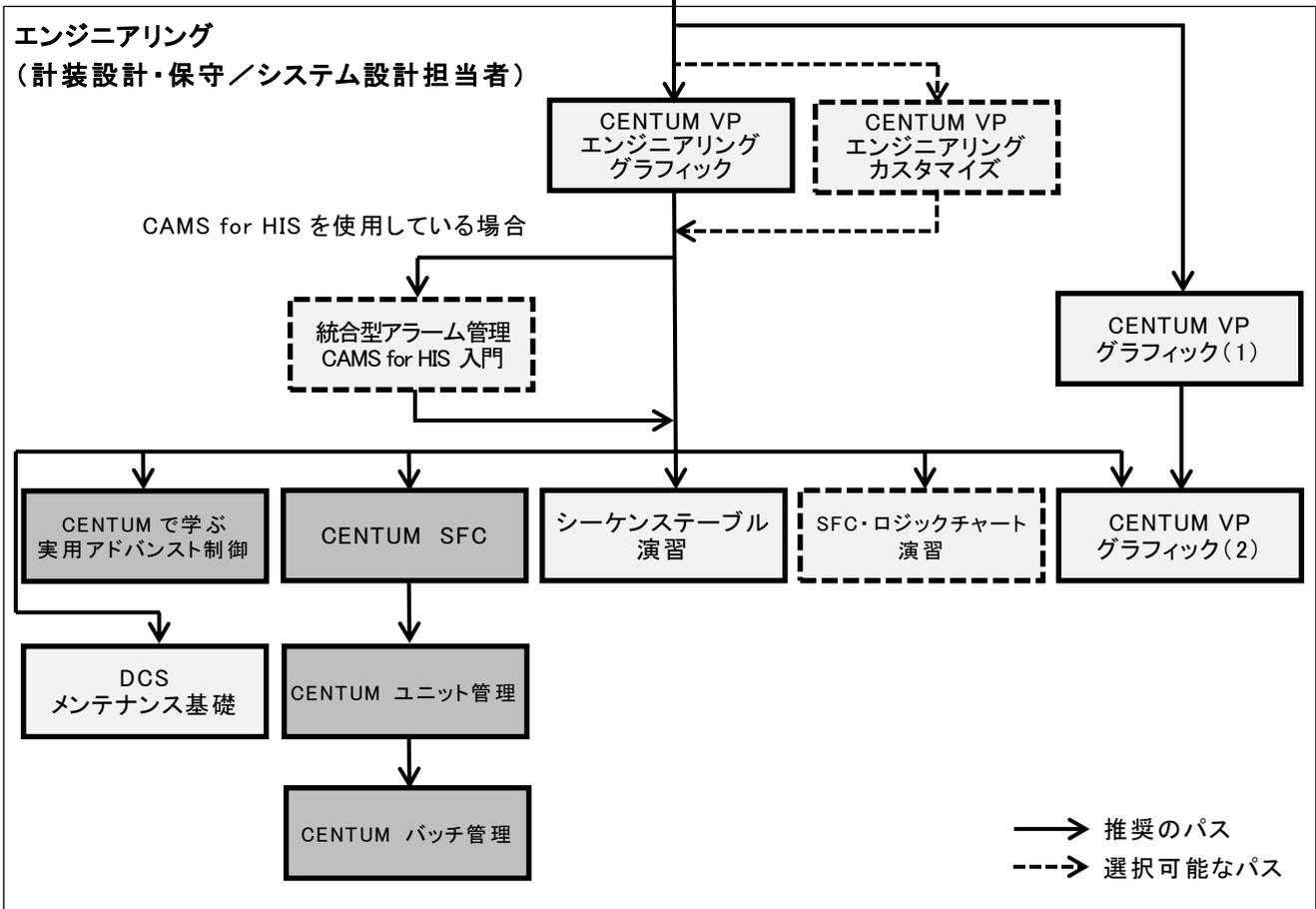
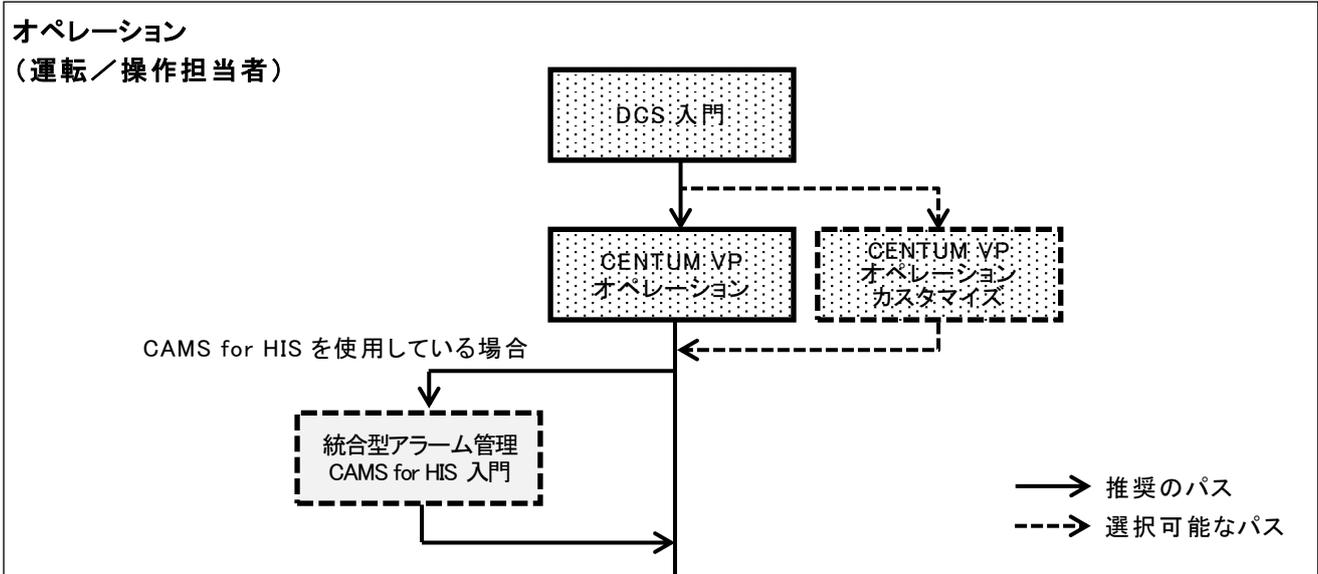
主要講座の難易度のマップとなります。講座のレベルを参考にして受講のご検討にお役立てください。



● 講座フロー

基礎から始められる方は、フローに沿って受講される事をお奨めします。既に、同レベルの前提知識をお持ちの方は、フローの途中または目的の講座から受講していただくことも可能です。

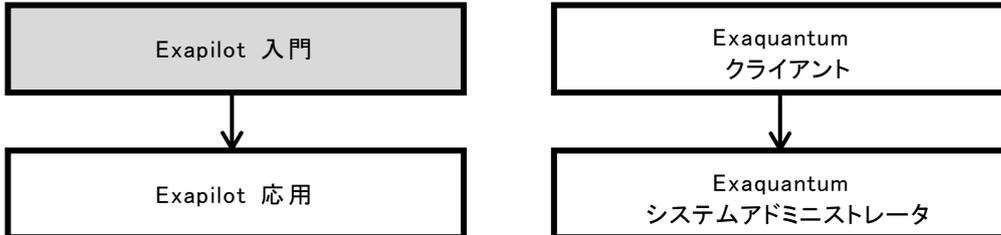
製品技術講座 (CENTUM VP 関連)



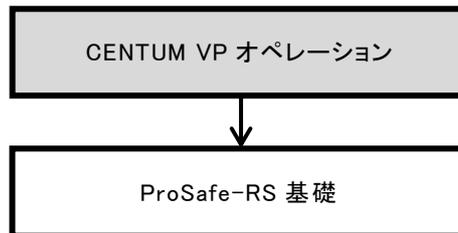
製品技術講座(その他製品)



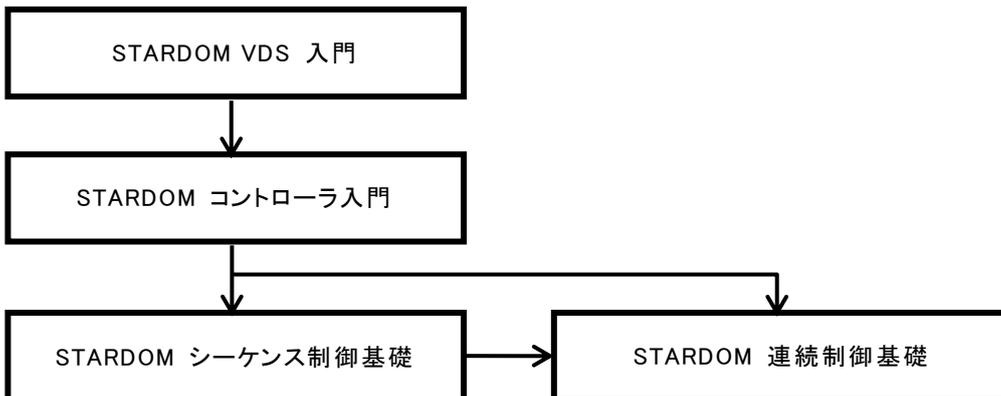
Exa シリーズ



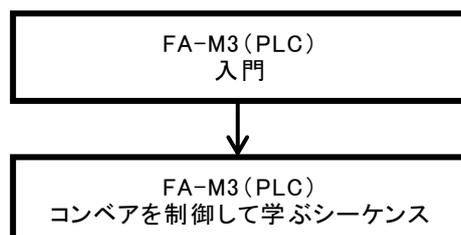
ProSafe-RS



STARDOM



FA-M3



● コース日程表

2026年4月～2026年9月に開催するコース日程を、会場別、講座別にご案内します。

3ページの講座マップで、今一度受講希望講座の難易度をご確認ください。

なお、本紙掲載の受講料は、お一人様の受講料となります(但し、eラーニングユーザパックは除く)。

■製品技術講座

●CENTUM 関連講座

講座時間：(東京/岡山)9:00～16:30, (大阪)9:15～16:30

コース名	会場	出張 対応 (*1)	コース コード	日 数	受講料(¥) (税込)	4月 (*6,7)	5月 (*6,7)	6月 (*6)	7月 (*6)	8月 (*6,7)	9月 (*6)	
DCS入門	初級	東京	-	022039M1	1	44,000	21	12	16	7	18	8
		大阪	-	022039K1	1	44,000	7	19	30		18	
CENTUM VP オペレーション	初級	東京	○	022040M0	3	132,000	22～24	13～15	17～19	8～10	19～21	9～11
		大阪	-	022040K0	3	132,000	8～10	20～22		1～3	19～21	
		岡山	-	022040S0	3	132,000		27～29			26～28	
CENTUM VP エンジニアリンググラフィック	中級	東京	○	022041M0	4	176,000	7～10 14～17	19～22	23～26	14～17 28～31	25～28	1～4 15～18
		大阪	-	022041K0	4	176,000	14～17	26～29	9～12	7～10	4～7 25～28	8～11
		岡山	-	022041S0	4	176,000			2～5	14～17		1～4
CENTUM VP グラフィック(1) (*2)	中級	東京	○	022042M2	1	44,000		28		6	29	
CENTUM VP グラフィック(2) (*5)	中級	東京	○	022046M2	1	44,000		29		7	30	
DCSメンテナンス基礎	中級	東京	-	022009M1	1	44,000		8		3	14	
シーケンステーブル演習	中級	東京	○	022048M2	1	44,000	28			4	25	
CENTUM SFC (*3)	上級	東京	○	022006M2	1	44,000			17		16	
CENTUMユニット管理 (*4)	上級	東京	○	022007M1	1	44,000			18		17	
CENTUMバッチ管理	上級	東京	○	022008M2	1	44,000			19		18	

*1: 出張講座は、講師派遣費、必要経費などを含めて個別の見積もりにて対応します。詳しくはお問い合わせください。

*2: 「CENTUM VP エンジニアリンググラフィック」(4日間コース)からグラフィックの内容を抜粋したコースです。

*3: 汎用名や状態マトリクスを学習されたい方は、「CENTUM ユニット管理」と連続して受講することを推奨します。

*4: 処方を使った銘柄管理を学習されたい方は、「CENTUM バッチ管理」と連続して受講することを推奨します。

*5: 特別講座「CENTUM VP グラフィック アドバンスド」の講座名を変更して定期講座にしました。

*6: 太字・網掛けの日程は、東京会場で「DCS入門」と「CENTUM VPオペレーション」に近い日程で受講できる日程です。

*7: 太字・斜体の日程は、大阪会場で「DCS入門」と「CENTUM VPオペレーション」に近い日程で受講できる日程です。

●CENTUM 関連特別講座

No.	コース名	会場	出張対応 (*1)	日数	受講料(¥) (税込)
1	CENTUM VP オペレーションカスタマイズ (*2)(*3)	東京 大阪	○	(*4)	(*4)
2	CENTUM VP エンジニアリングカスタマイズ (*2)(*3)			(*4)	(*4)
3	統合型アラーム管理 CAMS for HIS 入門 (中級向け)			1	55,000
4	SFC・ロジックチャート演習 (中級向け)			1	55,000
5	CENTUM CS 1000/3000基礎		-	3	165,000
6	CENTUM CS 1000/3000エンジニアリンググラフィック		-	4	220,000

*1: 出張講座は、講師派遣費、必要経費などを含めて個別の見積もりにて対応します。詳しくはお問い合わせください。

*2: CENTUM VPの定期コースをお客様の要望(講座内容、日数)にあわせてカスタマイズし、個別の見積もりにて対応します。詳しくはお問い合わせください。

*3: 本講座は2名様以上での実施となります。

*4: 日数、日程、内容、開催場所のご希望を伺い、受講料をお見積りいたします。

●その他各種製品関連講座

講座時間：(東京)9:00～16:30, (大阪)9:15～16:30

コース名	会場	出張 対応 (*1)	コース コード	日 数	受講料(¥) (税込)	4月	5月	6月	7月	8月	9月
Exapilot入門	東京	○	022011M0	2	88,000	14～15	12～13	16～17	7～8	18～19	15～16
	大阪	-	022011K0	2	88,000	21～22		23～24	28～29		1～2
Exapilot応用 (*2)	東京	○	022012M0	2	88,000	16～17	14～15	18～19	9～10	20～21	17～18
	大阪	-	022012K0	2	88,000	23～24		25～26	30～31		3～4
Exaquantum クライアント	東京	○	022021M0	2	88,000		26～27			25～26	
Exaquantum システムアドミニストレータ	東京	○	022020M0	2	88,000		28～29			27～28	
ProSafe-RS基礎	東京	-	022045M0	1	44,000	7		9		4	
STARDOM VDS入門	東京	-	021009M0	1	44,000				7		
STARDOM コントローラ入門			021008M1	1	44,000				8		
STARDOM シーケンス制御基礎			021011M0	1	44,000				9		
STARDOM 連続制御基礎			021010M1	1	44,000				10		
FA-M3(PLC)入門	東京	-	021006M0	1	16,500	14		16		18	
	大阪	-	021006K0	1	16,500		20		23		
FA-M3(PLC)コンベアを制御して学ぶシーケンス	東京	-	021022M0	1	16,500	15		17		19	
	大阪	-	021022K0	1	16,500		21		24		
e-RT3 Plus入門	東京	-	021027M0	1	16,500			18			
	大阪	-	021027K0	1	16,500	4～9月の開催はありません。					
フィールド無線入門	東京	-	021024M0	1	44,000		20		29		
CIサーバエンジニアリング入門	東京	-	021040M0	2	88,000					25～26	

*1: 出張講座は、講師派遣費、必要経費などを含めて個別の見積もりにて対応します。詳しくはお問い合わせください。

*2: Exapilot応用を受講される方は、Exapilot入門と連続して受講することを推奨します。

●抄紙機・塗工機測定制御システム特別講座

No.	コース名	会場	日程	日数	受講料(¥) (税込)
25	B/M9000VP (*1)(*2)	東京	5/20～22	3	165,000

*1: 本講座は3名様以上での実施となります。

*2: 最終日の講座終了時刻は15:30頃を予定しています。

●その他各種製品関連特別講座(*1)

No.	コース名	会場	出張対応	日数	受講料(¥) (税込)
44	FAST/TOOLSシステムエンジニアリング入門	東京	-	3	165,000
45	SMART920入門 (*2)			0.5	27,500

*1: その他各種製品関連特別講座は、2名様以上での実施となります。

*2: 講座時間: 13:00～16:30

■計装技術講座

講座時間：(東京)9:00～16:30、(大阪)9:15～16:30

コース名	会場	出張 対応 (*1)	コース コード	日 数	受講料(¥) (税込)	4月	5月	6月	7月	8月	9月
初歩からはじめる計装入門	東京	-	051003M0	4	176,000	14～17		23～26	14～17	25～28	15～18
初歩からはじめる計装入門(3日コース)	大阪	-	051005K0	3	132,000			3～5		4～6	
計装と制御入門(4日コース)	東京	-	051006M0	4	176,000		19～22				8～11
すぐに使える工業計測の基礎	東京	-	051001M0	4	176,000			16～19	14～17	25～28	15～18
	大阪	-	051001K0	4	176,000	21～24			7～10		
現場で役立つフィードバック制御	東京	-	051023M0	2	88,000			16～17		6～7	
自動制御	東京	-	051002M1	4	176,000		12～15		7～10	18～21	
	大阪	-	051002K1	4	176,000			16～19			
CENTUMで学ぶ実用アドバンス制御	東京	○	051021M4	2	88,000					6～7	
	大阪	○	051021K4	2	88,000	4～9月の開催はありません。					
工業計器のメンテナンス(電子式・空気式)	東京	-	051018M2	2	88,000	23～24		11～12	9～10	20～21	29～30

*1:出張講座は、講師派遣費、必要経費などを含めて個別の見積もりにて対応します。詳しくはお問い合わせください。

●計装技術特別講座(*1)

No.	コース名	会場	出張 対応	日数	受講料(¥) (税込)
10	工業計測の基礎(圧力測定) (*2)	東京 大阪	-	1	55,000
11	工業計測の基礎(流量測定) (*2)			1	55,000
12	工業計測の基礎(レベル測定) (*2)			1	55,000
13	工業計測の基礎(温度測定) (*2)			1	55,000
14	計装と制御入門(1日コース)			○(*3)	1
15	<オンライン>さわって学ぶ自動制御基礎 (*4)	オンライン	-	0.5	33,000

*1:計装技術特別講座は、2名様以上での実施となります。

*2:お客様のプロセスに合わせて複数講座を受講することをお奨めします。なお、No.10-13を一括して受講したい場合、計装技術講座「すぐに使える工業計測の基礎」の受講を検討ください。同じ内容です。

*3:東京、大阪会場以外での開催の場合、座学のみで実習はありません。

*4:本講座のみ定員は2名です。講座時間は、13:00～17:00となります。

■IT(情報技術)講座

講座時間：9:00～16:30

コース名	会場	出張 対応 (*1)	コース コード	日 数	受講料(¥) (税込)	4月	5月	6月	7月	8月	9月	
コンピュータ基礎	東京	○	037034M1	1	38,500	1			6			
ネットワーク基礎Ⅰ			037035M0	1	38,500	2				7		
ネットワーク基礎Ⅱ -スイッチングハブ編-			037036M0	2	77,000		11～12				4～5	
ネットワーク基礎Ⅲ -ルータ編-			037037M0	2	77,000				16～17			1～2
情報セキュリティ入門			037015M1	1	38,500			14		22		
Visual Basic入門			037028M5	3	115,500			19～21		28～30		
VBA(Excelマクロ)入門			037011M0	2	77,000					14～15		

*1:出張講座は、講師派遣費、必要経費などを含めて個別の見積もりにて対応します。詳しくはお問い合わせください。

●IT 特別講座(*1)

No.	コース名	会場	出張 対応	日数	受講料(¥) (税込)
50	<オンライン>ネットワーク基礎Ⅰ	オンライン	-	1	60,500
51	<オンライン>ネットワーク基礎Ⅱ -スイッチングハブ編- (*2)			1.5	90,750
52	<オンライン>ネットワーク基礎Ⅲ -ルータ編- (*2)			1.5	90,750

*1:IT特別講座は、お客様のご希望日程と調整して開催を決定します。

2名様以上での開催となります。まずはメールでお問い合わせください。

*2:講座時間は、1日目:13:00～16:30、2日目:9:00～16:30となります。

■ソリューション講座

講座時間：9:00～16:30

●ソリューション特別講座(*1)

No.	コース名	会場	出張対応	日数	受講料(¥) (税込)
60	DPI運転評価ツール入門	東京	-	1	55,000

*1:ソリューション特別講座は、お客様のご希望日程と調整して開催を決定します。
同一会社2名様以上での開催となります。まずはメールでお問い合わせください。
出張対応はしていません。

■DX/AI 関連講座

講座時間：13:00～17:00

●DX/AI 関連特別講座

No.	コース名 (*1)	会場 (*2)	日程	日数 (*3)	受講料(¥) (税込)
70	AIリーダー研修(製造部門向け)	東京	7/14	0.5	44,000

*1:申込みは、受付システムEventoryから手続きしてください。
催行最小人数(5名)に達して開催が決定しましたら、受講票(チケット)と請求書をお送りします。
中止の場合、開催日の2週間前までにご連絡します。
出張対応はしていません。
*2:会場は、横河電機株式会社ラーニングセンター(東京都武蔵野市中町3-14)です。
トレーニングセンター(同市中町2-9-32)とは場所が異なりますのでご注意ください。
詳細は受講票(チケット)をご確認ください。
*3:講座時間は、13:00～17:00となります。

■eラーニング講座 (ISA)

コース名	コースコード	受講料(¥) (税込)	受講期間
<eラーニング>ISA/IEC 62443規格に基づく産業制御システムセキュリティ自習型モジュール講座	特別コース53	(*1)	1年間

*1:お問い合わせください。

■eラーニング講座

コース名	コースコード	受講料(¥) (税込)	受講期間
<eラーニング>工業計測の基礎	EME0A010	66,000	180日 (*2)
<eラーニング>工業計測の基礎(圧力測定) (*1)	EME01010	22,000	
<eラーニング>工業計測の基礎(流量測定) (*1)	EME01020	22,000	
<eラーニング>工業計測の基礎(レベル測定) (*1)	EME01030	22,000	
<eラーニング>工業計測の基礎(温度測定) (*1)	EME01040	22,000	
<eラーニング>工業計測の基礎(9-15ユーザパック) (*5)	EME0C030	550,000	
<eラーニング>工業計測の基礎(16-20ユーザパック) (*5)	EME0C040	605,000	
<eラーニング>工業計測の基礎(21-25ユーザパック) (*5,7)	EME0C050	660,000	
<eラーニング>プロセス制御の基礎	EPC001M0	66,000	
<eラーニング>プロセス制御の基礎(9-15ユーザパック) (*5)	EPC030M0	550,000	
<eラーニング>プロセス制御の基礎(16-20ユーザパック) (*5)	EPC040M0	605,000	
<eラーニング>プロセス制御の基礎(21-25ユーザパック) (*5,7)	EPC050M0	660,000	
<eラーニング>リレーシーケンス制御基礎 (*6)	ERSC01M0	33,000	
<eラーニング>ボイラの基礎と制御 (*6)	EBBC01M0	16,500	
<eラーニング>CENTUM VP オペレーション基本操作	ECVB01M0	66,000	
<eラーニング>CENTUM VP オペレーション基本操作(5ユーザパック)	ECVB10M0	308,000	
<eラーニング>CENTUM VP オペレーション基本操作(10ユーザパック)	ECVB20M0	605,000	
<eラーニング>CENTUM VP オペレーション基本操作(15ユーザパック) (*3,5)	ECVB30M0	880,000	
<eラーニング>CENTUM VP エンジニアリング基礎	ECVE01M0	66,000	
<eラーニング>CENTUM VP エンジニアリング基礎(5ユーザパック)	ECVE10M0	308,000	
<eラーニング>CENTUM VP エンジニアリング基礎(10ユーザパック)	ECVE20M0	605,000	
<eラーニング>CENTUM VP エンジニアリング基礎(15ユーザパック) (*3,5)	ECVE30M0	880,000	
<eラーニング>CENTUM VP グラフィック基礎	ECVG01M0	44,000	
<eラーニング>CENTUM VP グラフィック基礎(5ユーザパック)	ECVG10M0	209,000	
<eラーニング>CENTUM VP グラフィック基礎(10ユーザパック)	ECVG20M0	407,000	
<eラーニング>CENTUM VP グラフィック基礎(15ユーザパック) (*3,5)	ECVG30M0	594,000	
<eラーニング>Exapilot基礎	EEXP01M0	33,000	
<eラーニング>Exapilot基礎(5ユーザパック)	EEXP10M0	154,000	
<eラーニング>Exapilot基礎(10ユーザパック)	EEXP20M0	297,000	
<eラーニング>Exapilot基礎(15ユーザパック) (*3,5)	EEXP30M0	440,000	
<eラーニング>液分析計シリーズ(PH計) (*6)	ELA001M0	11,000	
<eラーニング>液分析計シリーズ(導電率計) (*6)	ELA002M0	11,000	
<eラーニング>液分析計シリーズ(濁度計) (*6)	ELA003M0	11,000	
<eラーニング>液分析計シリーズ(残留塩素計) (*6)	ELA004M0	11,000	
<eラーニング>ネットワーク基礎 I (*6)	ENW101M0	22,000	
<eラーニング>ネットワーク基礎 II (*6)	ENW201M0	22,000	
<eラーニング>ネットワーク基礎セット (*4,6)	ENWS01M0	39,600	
<eラーニング>制御システムセキュリティ入門 (*6)	ECSS01M0	22,000	
<eラーニング>eServ CMMIS実践講座 (*8)	EESB01M0	11,000	20日 (*2)
<eラーニング>eServ ハンズオン講座(LEX) (*8)	EESL01M0	11,000	
<eラーニング>eServ レポート&ダッシュボード講座(LEX) (*8)	EESL02M0	11,000	
<eラーニング>eServ システム管理者向け基本講座(LEX) (*8)	EESL03M0	33,000	
<eラーニング>eServ システム管理者向けアドバンスド講座(LEX) (*8)	EESL04M0	44,000	
<eラーニング>eServ ハンズオン講座(Classic) (*8)	EESC01M0	11,000	
<eラーニング>eServ レポート&ダッシュボード講座(Classic) (*8)	EESC02M0	11,000	
<eラーニング>eServ システム管理者向け基本講座(Classic) (*8)	EESC03M0	33,000	
<eラーニング>eServ システム管理者向けアドバンスド講座(Classic) (*8)	EESC04M0	44,000	

*1: 受講者のプロセスに合わせて選択できるように「<eラーニング>工業計測の基礎」の内容を分割した単独の講座です。

*2: 受講開始日は受講料のお支払日などで確定します。

*3: 16ユーザ以上の場合、お問い合わせください。

*4: 「ネットワーク基礎 I」と「ネットワーク基礎 II」をセットにした内容です。

*5: 受付システムEventoryでは申込みません。YOKOGAWAトレーニングセンターに連絡して申込書を取り寄せてください。

*6: 21ユーザ以上の場合、お問い合わせください。

*7: 26ユーザ以上の場合、お問い合わせください。

*8: 11ユーザ以上の場合、お問い合わせください。

● 講座ガイド

各講座の内容についてご紹介します。

製品技術講座 ガイド

CENTUM VP を受講する際は、3 ページの講座マップと 4 ページの製品技術講座フロー（CENTUM VP 関連）をご参考いただき、最適なお受講を計画ください。

統合生産制御システム CENTUM VP

DCS 入門	初級向け 東京：022039M1, 大阪：022039K1
<p>会場：東京・大阪 日数：1 日 対象： DCS の基本を勉強したい方、 DCS 関連分野に初めて携わる方、 CENTUM VP オペレーションコースを受講する 前の予備知識を習得したい方、 CENTUM VP を初めて導入して運転を担当する 方 前提知識： 計装の基礎知識があること。 Windows の基本操作ができること。</p>	<p>DCS(分散形制御システム)の基本について、CENTUM と温度制御系のミニモデルを利用し、一般制御に必要な要素から信号の流れおよび実配線までを実習を通して習得します。また、操作監視ビューからプロセスの情報を確実に得られることと、グラフィックビューで運転することの利便性などを確認します。 実習機材は CENTUM VP を使用します。 内容： <ul style="list-style-type: none"> ・ プロセス制御の基礎、および用語の説明 ・ 制御システムの構成 ・ ミニモデルによる連続制御の実習、および簡単なシーケンス動作の確認 ・ 制御動作の簡単な説明 ・ 制御ステーションの構成紹介 ・ 制御ステーションとプロセス入出力の配線確認実習 ・ 操作監視ステーションの機能紹介 ・ 基本画面確認実習 </p>
<p>CENTUM VP オペレーション 会場：東京・大阪・岡山 日数：3 日間 対象： CENTUM VP の運転/操作担当者、 計装システム設計者、CENTUM VP のエンジニア リング担当者、CENTUM VP エンジニアリ ンググラフィックコースを受講予定の方 前提知識： DCS での運転操作・監視の基礎知識を持ち、 Windows の基本操作ができること。 DCS 入門コース修了と同レベルの知識</p>	<p>初級向け 東京：022040M0, 大阪：022040K0, 岡山：022040S0 CENTUM VP の操作監視機能を講義と実習を通じて学習します。 標準機能を使った運転操作手順と、監視操作の関連知識を習得します。 初めて VP を導入された方に操作に慣れていただくコースです。 内容： <ul style="list-style-type: none"> ・ CENTUM VP 機能概要 ・ ヒューマンインターフェースステーション(HIS)の一般操作説明 (仮想プロセスを使用したシーケンス制御機能および連続制御機能の操作監視実習) ・ 運転に必要な各種操作監視機能の詳細説明、および操作実習 ・ 運転サポートに必要な各種レポート、記録機能の説明および実習 ・ 環境設定に必要なシステムメンテナンス機能の説明と設定実習 ・ セキュリティ、運転グループの概要説明および実機確認 </p>
<p>CENTUM VP オペレーション速習 会場：東京 日数：1 日 対象： CENTUM VP の運転/操作担当経験者、計 装システム設計者、CENTUM VP エンジニアリ ンググラフィックコースを受講予定の方 前提知識： DCS または CENTUM(旧製品を含む)の製品 知識があること。</p>	<p>初級向け 東京：022055M0 CENTUM VP の操作監視機能概要を解説と実習で学びます。実習では CENTUM VP を操作し ます。 ※教材は「CENTUM VP オペレーション」コースの内容の一部を使用します。 内容： <ul style="list-style-type: none"> ・ CENTUM VP システム構成概説 ・ 操作監視機能の立ち上げ方法 ・ 操作画面モードについて ・ 各ウィンドウの機能 ・ レポート機能 </p>
<p>CENTUM VP エンジニアリンググラフィック 会場：東京・大阪・岡山 日数：4 日間 対象： CENTUM VP のエンジニアリング担当者 保守、またはシステム設計担当者 前提知識： CENTUM VP オペレーションコース修了と 同レベルの知識</p>	<p>中級向け 東京：022041M0, 大阪：022041K0, 岡山：022041S0 CENTUM VP のエンジニアリング方法を学習します。 エンジニアリング機能を使ってシステムの生成方法、プロジェクトの定義方法、FCS 制御機能の 作成方法、操作監視機能やグラフィックの作成方法などを講義と実習を通じて習得します。 初めてエンジニアリングする方に手順を理解していただくコースです。 内容： <ul style="list-style-type: none"> ・ CENTUM VP システム構成 ・ エンジニアリング手順とプロジェクト定義実習 ・ FCS ビルダ解説、HIS ビルダ解説、連続制御機能説明と作成実習、テスト機能、 ダウンロード/セーブ機能説明、シーケンス制御機能説明と作成実習 ・ 演算機能説明と作成実習 ・ グラフィックビルダ説明と実習 </p>

CENTUM VP グラフィック(1)	中級向け	東京:022042M2
会場:東京 日数:1日 対象: グラフィック作成者、システム設計担当者 前提知識: CENTUM VP オペレーションコース修了と同レベルの知識	エンジニアリング機能によるグラフィックの作成方法を講義と実習で習得します。 グラフィックの新規作成や変更の手順を理解していただくコースです。 内容: グラフィックビルダ説明と実習 注記: 本コースのプログラムは、CENTUM VP エンジニアリンググラフィックコースよりグラフィックの内容を抜粋して構成された内容です。 重複受講の無いようご注意ください。	
CENTUM VP グラフィック(2)	中級向け	東京:022046M2
会場:東京 日数:1日 対象: グラフィック作成者、システム設計担当者 前提知識: CENTUM VP エンジニアリンググラフィックコース修了と同レベルの知識	CENTUM VP のエンジニアリンググラフィックや CENTUM VP グラフィック(1)で実施しなかった機能の作成方法を講義と実習で習得します。 内容: ・ ステンシルとリンクパーツ ・ データ表示コントロールとグラフ ・ データリンク機能 ・ グラフィック汎用名 ・ その他のコントロール 注記: 本コース中では、CENTUM VP のエンジニアリング手順およびグラフィックビルダの基本操作の説明は行いません。	
CENTUM VP オペレーションカスタマイズ		特別コース 1
会場:東京・大阪・出張対応の場合は要相談 日数:カスタマイズ内容により設定 対象: 要相談 前提知識: 要相談	CENTUM VP オペレーション定期コースをお客様の要望(講座内容、場所、日数)にあわせてカスタマイズし、個別の見積もりにて対応します。詳しくはお問い合わせください。	
CENTUM VP エンジニアリングカスタマイズ		特別コース 2
会場:東京・大阪・出張対応の場合は要相談 日数:カスタマイズ内容により設定 対象: 要相談 前提知識: 要相談	CENTUM VP エンジニアリング定期コースをお客様の要望(講座内容、場所、日数)にあわせてカスタマイズし、個別の見積もりにて対応します。詳しくはお問い合わせください。	
統合型アラーム管理 CAMS for HIS 入門	中級向け	特別コース 3
会場:東京 日数:1日 対象: 運転担当者、またはシステム設計の担当者 前提知識: CENTUM VP オペレーションコース修了と同レベルの知識	CAMS for HIS のオペレーションとエンジニアリングの機能を使えるようになることを目的とする講座です。 アラームエンジニアリング用語、CAMS for HIS 特有画面、アラーム絞り込み、コンフィグレータと擬似アラーム発生ツールについて講義と実習で習得します。 内容: ・ CAMS for HIS 機能概要 ・ メッセージモニタ機能とアラーム確認操作 ・ アラームの絞り込み ・ アラームエンジニアリング概要 ・ 擬似アラーム発生ツールによるアラーム処理確認	

統合生産制御システム CENTUM CS 1000/3000

CENTUM CS 1000/3000 基礎	特別コース 4
<p>会場：東京・大阪 日数：3日間 対象： 運転担当者 前提知識： DCSでの運転操作・監視の基礎知識を持ち、Windowsの基本操作ができること。</p>	<p>CENTUM CS 1000/3000の基本的な操作監視機能を講義と実習で学習し、正しい操作監視および環境設定を行うための基礎知識を習得します。</p> <p>内容：</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ CENTUM CS 1000/3000の機能概要 ・ ヒューマンインターフェースステーション(HIS)の一般操作説明 (仮想プロセスによるシーケンス制御機能および連続制御機能の操作監視実習) ・ 運転に必要な各種操作監視機能の詳細説明、および操作実習 ・ 運転サポートに必要な各種レポート、記録機能の説明および応用実習 ・ 保守管理に必要なシステムメンテナンス機能の説明と設定実習 ・ セキュリティ、運転グループの概要説明および実機確認
CENTUM CS 1000/3000 エンジニアリンググラフィック	特別コース 5
<p>会場：東京・大阪 日数：4日間 対象： 保守、またはシステム設計の担当者 前提知識： CENTUM CS 1000/3000 基礎コース修了と同レベルの知識</p>	<p>エンジニアリング機能によるシステム生成方法を学習します。プロジェクトの定義方法、制御機能の作成方法、操作監視機能の作成方法などを講義と実習で習得します。</p> <p>内容：</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ システム構成 ・ エンジニアリング手順とプロジェクト定義実習 ・ HIS, FCS 生成を含めた各種ビルダ解説 ・ 連続制御機能説明と作成実習、テスト機能、ダウンロード/セーブ機能説明 ・ シーケンス制御機能説明と作成実習 ・ 演算機能説明と作成実習 ・ グラフィックビルダ説明と実習

CENTUM シリーズ共通

DCS メンテナンス基礎	中級向け 東京：022009M1
<p>会場：東京 日数：1日 対象： システム管理，またはメンテナンス担当者 前提知識： CENTUM VP エンジニアリンググラフィックコース修了と同レベルの知識。</p>	<p>CENTUM VP の FCS，HIS および制御バスの異常発生時の初期対応に必要な基礎知識を習得します。 内容： ・ システム概説 ・ システム異常の分類 ・ FCS の異常対応概要 ・ HIS の異常対応概要 ・ 制御バスの異常対応概要 ※講座の実習で使用する設備は，Vnet です。</p>
シーケンステーブル演習	中級向け 東京：022048M2
<p>会場：東京 日数：1日 対象： CENTUM のシーケンステーブルについて個別に学習したい方 CENTUM VP エンジニアリンググラフィックを受講後，追加でシーケンステーブルの機能を学習したい方 前提知識： CENTUM VP エンジニアリンググラフィック修了と同レベルの知識</p>	<p>シーケンステーブルの基本的な動作や，代表的な素子の使い方を学習します。 個別のシーケンステーブルにて素子を作成し，動きを確認します。 実行テーブルを作成し，監視テーブルと連携させ，全体の動作を確認します。 内容： ・ シーケンスとは ・ シーケンステーブルビュー ・ シーケンステーブルの動き（監視形と工程形） ・ 素子の使い方（参照／操作） プロセス入出力／ソフトウェア入出力／タイマ／カウンタ／関係系／スイッチ計器／メッセージリクエスト／連続制御機能ブロックとの関係／他テーブルの参照・操作 ・ 複数テーブルの連携 監視テーブルから実行テーブルへの連携 ・ 演習 注記：本コースでは，CENTUM のエンジニアリング手順の基本操作の説明は行いません。</p>
SFC・ロジックチャート演習	中級向け 特別コース 4
<p>会場：東京 日数：1日 対象： CENTUM の SFC とロジックチャートについて概要を学習したい方 CENTUM VP エンジニアリンググラフィックを受講後，追加で SFC とロジックチャートの機能を学習したい方 前提知識： CENTUM VP エンジニアリンググラフィックコース修了と同レベルの知識</p>	<p>CENTUM VP のエンジニアリンググラフィックで実施しなかった SFC ブロック，ロジックチャートブロックの運転とエンジニアリング手順を短期間で学習します。 内容： ・ SFC ブロックの概要 ・ SFC ブロック運転実習 ・ SFC ブロック作成実習 ・ SEBOL 練習問題 ・ ロジックチャート概要 ・ ロジックチャート作成実習 ・ ロジックチャート演習問題 ※シーケンステーブルについては「シーケンステーブル演習」を受講してください。 注記：本コースでは，CENTUM のエンジニアリング手順の基本操作の説明は行いません。</p>
CENTUM SFC	上級向け 東京：022006M2
<p>会場：東京 日数：1日 対象： システム設計者 CENTUM VP エンジニアリンググラフィックを受講後，追加で SFC の機能を学習したい方 前提知識： CENTUM VP のエンジニアリンググラフィックコース修了と同レベルの知識</p>	<p>SFC 機能によるシーケンスの作成方法を講義と実習で習得します。汎用名や状態遷移マトリクスを学習された方は，CENTUM ユニット管理コースと連続して受講することを推奨します。 内容： ・ SFC 機能の解説 ・ SEBOL によるアクションの記述 ・ SFC ブロックの動作 ・ SFC ブロックの操作実習 ・ SFC ブロックの作成実習 ・ SEBOL の練習問題</p>
CENTUM ユニット管理	上級向け 東京：022007M1
<p>会場：東京 日数：1日 対象： システム設計者 前提知識： CENTUM SFC コース修了と同レベルの知識</p>	<p>ユニット管理機能による制御方法を講義と実習で習得します。処方を使った銘柄管理を学習された方は，CENTUM バッチ管理コースと連続して受講することを推奨します。 内容： ・ ユニット管理機能の解説 ・ ユニット計器データ ・ ユニットプロシジャ ・ 状態遷移マトリクス ・ 単位シーケンス ・ ユニット計器の操作実習 ・ ユニット制御機能の解説 ・ ユニット計器の作成実習</p>
CENTUM バッチ管理	上級向け 東京：022008M2
<p>会場：東京 日数：1日 対象： システム設計者 前提知識： CENTUM SFC，CENTUM ユニット管理コース修了と同レベルの知識</p>	<p>バッチ管理機能による処方の作成方法を講義と実習で習得します。 内容： ・ バッチ管理機能の概要 ・ 処方管理機能の解説 ・ プロセス管理機能の解説 ・ コモンブロック ・ フォーミュラ ・ 設備要件 ・ 処方の運転実習，処方の作成実習</p>

運転効率向上支援パッケージ Exapilot

Exapilot 入門	東京：022011M0, 大阪：022011K0
<p>会場：東京・大阪 日数：2日間 対象： 新たに Exapilot を使用する方 前提知識： Windows の基本操作ができること。</p>	<p>新たにまたは久しぶりに Exapilot を使用する方に、Exapilot の操作に慣れていただくコースです。 内容： <ul style="list-style-type: none"> Exapilot の概要 簡単な運転手順の構築から運転までの流れ 基本的な工程部品の解説と実習 簡単なアプリケーションの作成と実習 </p>
Exapilot 応用	東京：022012M0, 大阪：022012K0
<p>会場：東京・大阪 日数：2日間 対象： より効率的に Exapilot の業務を作成したい方 前提知識： Exapilot 入門コースの修了と同レベルの知識、基本的な工程部品を使用して Exapilot の業務を作成し運転することができること</p>	<p>Exapilot のさまざまな部品を使用し、より効率的に業務を作成できることを目的としたコースです。 内容： <ul style="list-style-type: none"> 使用例による工程部品の解説と実習 工程ユニットの応用的な使い方の実習（例外処理、工程ユニット間の操作・指示） 汎用名を使用した効率良いエンジニアリングの実習 オプション工程部品を使用した実習 ユーティリティ機能の解説と実習（システムのバックアップなど） 運転の課題から業務フロー作成の実習 </p>

プラント情報管理システム Exaquantum

Exaquantum クライアント	東京：022021M0
<p>会場：東京 日数：2日間 対象： Exaquantum のクライアント機能を利用してプラントのプロセスデータを社内の業務に活かす、または運転の改善に活用する方 前提知識： Windows の基本的な操作ができること。 Microsoft Excel を使って表計算、グラフを作成できること グラフィック（絵を描くソフト）ソフトを使用してユニットや装置の監視するための画面を作成できること</p>	<p>Exaquantum サーバ内に蓄えられたプラントのプロセスデータのヒストリカルデータを有効に活用するためのクライアント機能を学習し習得するための講座です。 内容： <ul style="list-style-type: none"> Exaquantum/Explorer の実習を通じて、プラントの状況を DCS の操作監視画面からではなく Exaquantum のグラフィックから俯瞰して把握できるようにするエンジニアリングスキルを習得 作成したグラフィックからは、トラブルの調査など解析のエンジニアリングスキルも習得 Exaquantum/Explorer でトレンドグラフを作成し、過去にうまく運転できた結果と今回の運転結果のトレンドの比較など、運転の解析の仕方を習得 Excel-add を利用して、Excel でプラントのプロセスデータのヒストリカルデータから各種グラフを作成し、解析を行い、プラントの運転改善の例を習得 </p>
Exaquantum システムアドミニストレータ	東京：022020M0
<p>会場：東京 日数：2日間 対象： Exaquantum のプラントのプロセスデータのデータベースを作成または作成されたデータベースのメンテナンスを行う方 前提知識： ネットワークの基本的な知識（IP アドレス、セキュリティなど）を持っている、または用語を理解できる方</p>	<p>Exaquantum のサーバを初期設定から保守までのスキルを取得するための講座です。 内容： <ul style="list-style-type: none"> Exaquantum が DCS や PLC からプロセスデータを収集するための設定を学習（OPC UA を使ってデータ収集、データ転送ができるまでを実習しスキルを習得） Exaquantum のタグ作成までのファンクションテンプレートや OPC 通信を利用して、大量にタグ作成するためのスキルを習得 すでに作成された Exaquantum のメンテナンス（タグ・タグテンプレートの追加、バックアップなど）のスキルを習得 マルチサーバで構成した Exaquantum のセキュリティ設定と機能の習得 OPC UA を使用したセキュリティ設定と機能の習得 </p>

安全計装システム ProSafe-RS

ProSafe-RS 基礎	東京：022045M0
<p>会場：東京 日数：1日 対象： ProSafe-RS を導入されている、または導入をご検討されている方 前提知識： プロセス計装の一般的な知識、CENTUM の基礎知識</p>	<p>機能安全の基本的知識を身につけていただくコースです。 本講座にて ProSafe-RS のハードウェア機能、ソフトウェア機能を知ることができます。 ProSafe-RS の簡単なメンテナンス操作について説明します。 内容： <ul style="list-style-type: none"> 機能安全規格概要 ProSafe-RS の機能 <ul style="list-style-type: none"> ProSafe-RS のハードウェア Safety Control Station（以下、SCS）の自己診断 SCS の基本機能 ProSafe-RS のビルダ概要 メンテナンス操作紹介 <ul style="list-style-type: none"> ProSafe-RS の操作モードとセキュリティ ProSafe-RS の出力有効操作 オンラインモニタリング メンテナンスオーバーライドとフォーシング操作 シーケンスオブイベント（SOE） 異常発生時の操作 実習 <p>注記： 本講座では、エンジニアリングについての説明はありません。エンジニアリングの説明を希望される方は、担当営業にご相談ください。</p> </p>

ネットワークベース生産ソリューション STARDOM

STARDOM VDS 入門	東京：021009M0
<p>会場：東京 日数：1日 対象： これから STARDOM、FA-M3、などオープン系 HMI を開発するエンジニア。 VDS を使用したシステムで、保守や改造を行われる方 前提知識： Windows の基本操作ができること。 コントローラの基本的な概念</p>	<p>VDS の機能、特長、内部構造、およびコントローラ (FCJ、FA-M3) をグラフィックで監視するまでの機能について学習します。実習を通して、VDS の監視対象データの構築と操作監視用グラフィック、帳票作成の基本を理解いただけます。HMI の基本となる部分ですのでコントローラの種類に関係なく必要になる機能です。</p> <p>内容：</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ VDS の基本構造 (I/O オブジェクト、データサーバ、HMI サーバ) ・ システム構築ツール (オブジェクトビルダ、グラフィックデザイナー) ・ データサーバ構築の実習 データサーバ (I/O オブジェクトコントロールオブジェクト) の構築、シミュレーション機能の定義、ヒストリデータ (トレンド) の定義、帳票データの定義 ・ グラフィック画面の作成実習 (データ表示、フェースプレート定義、押しボタン、アラームサマリ画面、トレンド画面) ・ 動作確認 (グラフィック画面の表示と操作)
STARDOM コントローラ入門	東京：021008M1
<p>会場：東京 日数：1日 対象： PLC 開発エンジニア、計装エンジニア。 制御機器の販売担当者、コントローラを使ったシステムを構築、改造、または保守を行う方 前提知識： Windows の基本操作ができること。</p>	<p>STARDOM コントローラの制御アプリケーション構築の入門講座です。コントローラの内部構造、開発ツールの特長を解説して、制御アプリケーション構築の実習を行います。IEC61131-3 準拠の開発ツールは、他の PLC とは異なる特長があります。IEC61131-3 を初めて学習される方には必須の講座です。</p> <p>内容：</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ コントローラの特長 コントローラのソフトウェアの基本構造の解説、開発ツール概要、IEC61131-3 概要 制御アプリケーションの構成 ・ ハードウェアの設定実習 (コントローラの起動、通信設定) ・ 開発ツールによる制御アプリケーション作成実習 IEC61131-3 言語の内 FBD と LD による初歩的なロジックの作成および動作確認実習 ・ ファンクションブロックによる部品化実習、演習問題
STARDOM シーケンス制御基礎	東京：021011M0
<p>会場：東京 日数：1日 対象： PLC 開発エンジニア、計装エンジニア 前提知識： STARDOM コントローラ入門コース修了と同レベルの知識</p>	<p>STARDOM コントローラを使ったシーケンス制御の基礎を学ぶコースです。模型コンベアによる搬送シーケンス作成実習を行います。</p> <p>内容：</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ STARDOM コントローラによるシーケンスプログラム概要 プログラム制御構造、ステップシーケンス構築概要、スイッチ計器概要 ・ プログラム作成実習 初期起動処理、押しボタン入力、基本的なコンベアシーケンス
STARDOM 連続制御基礎	東京：021010M1
<p>会場：東京 日数：1日 対象： STARDOM でシステム構築、運転を行うエンジニアの方、コントローラを使った連続制御ループの構築、改造、または保守を行う方 前提知識： STARDOM コントローラ入門コース、および STARDOM VDS 入門コース修了と同レベルの知識</p>	<p>STARDOM コントローラと VDS を使用して PID 制御ループを実際に作り、卓上のモデルプラントで運転操作や動作確認を行います。実務に即した形でのコントローラと VDS が経験でき理解が深められます。</p> <p>内容：</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ STARDOM コントローラによる連続制御プログラム概要 ・ PID 計器の構築 ・ 連続制御ブロックとシーケンスの組み合わせ実習 ・ 複合ループ作成実習

STARDOM 関連の講座は、ご利用システムに合わせた連続受講を推奨しています。以下に、推奨受講モデルをご紹介します。

ご利用システム	推奨コース			
	VDS 入門	コントローラ入門	シーケンス制御基礎	連続制御基礎
VDS	○			
コントローラ		○ →	○ →	○
VDS とコントローラ	○ →	○ →	○ →	○

レンジフリーコントローラ FA-M3

FA-M3 のラダーを使ってプログラムを作る入門講座です。初めて PLC でラダープログラムを作成される方は、入門コースとコンベアを制御して学ぶシーケンスコースを連続して受講されると理解が深まります。

FA-M3(PLC) 入門	東京：021006M0, 大阪：021006K0
<p>会場：東京・大阪 日数：1日 対象： システム設計およびプログラム作成に携わる方で、FA-M3 を初めて使用する方。 FA-M3 を使ったシステムを保守する方 前提知識： シーケンス回路の基礎知識と Windows の基礎知識</p>	<p>FA-M3 の入門コースです。はじめて PLC のプログラミングをされる方向けの講座です。 FA-M3 の概要、パソコンを使用した開発ツールの基本動作や入力練習、プログラミングなどを紹介します。 内容： <ul style="list-style-type: none"> FA-M3 の特長とシステム構成 プログラム作成ツール WideField3 の組み込みと使い方 ラダープログラムの実習 初歩的なラダープログラムの作成、動作確認 演習問題</p>
FA-M3(PLC) コンベアを制御して学ぶシーケンス	東京：021022M0, 大阪：021022K0
<p>会場：東京・大阪 日数：1日 対象： システム設計およびプログラム作成に携わる方で、FA-M3 を初めて使用する方 FA-M3 を使ったシステムを保守する方 前提知識： シーケンス回路の基礎知識と Windows の基礎知識のあること。FA-M3(PLC) 入門コースを受講された、または FA-M3 の構築に関する基礎知識を習得済みであること。</p>	<p>FA-M3 を使ってコンベアによる搬送シーケンスを作成するコースです。 単純な組み合わせから、最大4台までのコンベアとソレノイドアーム、光電センサーを組み合わせたシーケンスまで、受講者の発想でシーケンスを作成します。 ラダーを使った FA-M3 のシーケンス作成を楽しみながら体験できます。 内容： <ul style="list-style-type: none"> ラダーによるステップシーケンス構築概説 ステップシーケンス構築方法 コンベアシーケンスの実習 初期処理、基本的な組み合わせ実習 コンベア、光電センサー、ソレノイドの組み合わせシーケンス作成実習 </p>

eMbedded Machine Controller e-RT3

e-RT3 Plus 入門	東京：021027M0, 大阪：021027K0
<p>会場：東京・大阪 日数：1日 対象： はじめて e-RT3 Plus でプログラムを開発される方、これから e-RT3 Plus にかかわる仕事をされる方、e-RT3 Plus に興味をお持ちの方 前提知識： C 言語の基礎 ※講座中では PLC および C 言語の基礎に関する説明はありません。</p>	<p>e-RT3 Plus(F3RP71) の入門コースです。 コンベア制御をはじめとした簡単なプログラムを C 言語で作成する実習を通して、F3RP71 の機能、使い方などを学んでいただけます。 また、プリインストールされている OSS(オープンソースソフトウェア)を使いプログラムを作成することで、従来の装置制御の枠を超えたアプリケーション開発の可能性を体感していただけます。 内容： <ul style="list-style-type: none"> F3RP71 の機能説明 アプリケーション開発環境(Xilinx SDK, Linux BSP SFRD12-JDW) インストール方法説明 簡単なプログラム作成(Hello World 表示, I/O アクセス, 特殊モジュールアクセス, 割り込み処理, マルチスレッド, シーケンス CPU 情報アクセス, 模型コンベアの制御) Web メンテナンスツール OSS 使用例紹介(DB(sqlite3), Web アプリケーション) </p>

フィールドデジタル

フィールド無線入門	東京：021024M0
<p>会場：東京 日数：1日 対象： フィールド無線システムの導入を検討されている方、フィールド無線システムを設計する方、フィールド無線システムを保守、改造をされる方 前提知識： Windows の基礎知識と基本操作。 計装の基礎知識。 制御システムまたは記録計等の機器に関する基礎知識。</p>	<p>差圧伝送器や温度伝送器などのフィールド無線機器を、ホスト(コントロールシステム等)に接続して使用する時の基礎知識について実習を通して学ぶコースです。 講座では、無線システムの管理ステーション(YFGW410)とアクセスポイント(YFGW510)を使用してフィールド無線システムを構築します。 内容： <ul style="list-style-type: none"> フィールド無線とは 電波に関する基礎知識解説 フィールド無線ネットワークの構築実習 <ul style="list-style-type: none"> 管理ステーション(YFGW410) アクセスポイント(YFGW510) フィールド無線機器 監視等の上位システムとの接続実習 ネットワーク構成(スター型、メッシュ型)変更実習 </p>

SCADA システム FAST/TOOLS

FAST/TOOLS システムエンジニアリング入門	特別コース 44
<p>会場：東京 日数：3日間 対象： FAST/TOOLS を使ってオープン系 HMI を開発するエンジニア。 FAST/TOOLS を応用したシステムの保守、改造をする方 前提知識： Windows の基本操作ができること。 コントローラの基本的な概念 VB などプログラム言語の概要知識</p>	<p>FAST/TOOLS の機能と内部構成の概要を理解しながら、FAST/TOOLS システムを構築するための機能一通りを、座学と実習を組み合わせることで学んでいただく講座です。</p> <p>内容：</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ FAST/TOOLS 概要 ・ IO プロセス(データサーバ構築機能) ・ Edit module (グラフィック作成機能) ・ ヒストリ機能, アラーム機能, ユーザ権限, プロセス機能 ・ プロセスを扱う Edit module 機能 ・ テキストデータのインポート・エクスポート機能 ・ STARDOM コントローラ定義データの取り込み機能とそれを応用した Edit module 機能 ・ レポート機能

920MHz 帯無線通信機器 SMART920

SMART920 入門	特別コース 45
<p>会場：東京 日数：0.5 日(13:00~16:30) 対象： はじめて SMART920 を構築される方 前提知識： Windows の基本操作ができること。 GX, GP, GM の基本機能および操作方法を知っていること。</p>	<p>GX20 (GP20) を親機, GM10 と GX70SM を子機とした無線ネットワークの構築体験を通して SMART920 ネットワークの基礎を学習する, 午後半日のコースです。</p> <p>内容：</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ SMART920 解説 ・ SMART920 設定内容・ツール説明 ・ SMART920 構築実習 ・ フィールドテスト ・ 事例紹介

統合情報サーバ

CI サーバエンジニアリング入門	東京: 021040M0
<p>会場: 東京 日数: 2 日間 対象: CI サーバを構築および追加修正を行いたい、知識を習得したい方 前提知識: Windows の基本操作が可能で、プロセス制御システム (SCADA, DCS など) に関する基本的な機能の知識のある方</p>	<p>CI サーバシステム構築の基本を実習しながら学習するコースです。CI サーバの概要の説明から、監視対象データの構築、グラフィックの作成・追加修正、各機能の使用ができるように CI サーバエンジニアリングの基礎を学びます。</p> <p>内容:</p> <p>1 日目:</p> <ul style="list-style-type: none"> ・CI サーバ概要 ・I/O プロセス ・アラーム ・Edit module (グラフィック作成機能) ・Exchange ツールによる CENTUM 監視データの自動生成 ・PID ブロックシンボル操作 <p>2 日目:</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ヒストリ機能 ・クラスとシンボル ・クラス連携シンボル ・クラス無しシンボル ・帳票 ・スクリプト (レポート, Java Script) ・データ利用画面作成

抄紙機・塗工機測定制御システム B/M9000VP

B/M9000VP	特別コース 25
<p>会場: 東京 日数: 3 日間 対象: B/M9000VP の運転、保守担当者 前提知識: B/M 計の基本機能、B/M9000VP の画面操作 最少開催人数: 3 名</p>	<p>B/M9000VP のフレームおよび基幹センサーについて機能紹介と、実機を用いた調整・保守点検の方法を習得します。</p> <p>内容:</p> <ul style="list-style-type: none"> ・フレーム (1200 フレーム) およびセンサー (坪量計, 近赤外線式水分計, キャリパ計, 灰分計, カラー計) のチューニング, 保守 <p>注記: 本コースの最終受講日の講座終了時刻は 15:30 頃を予定しています。</p>

計装技術講座 ガイド

計装技術

初歩からはじめる計装入門	東京：051003M0
<p>会場：東京 日数：4日間 対象： 計装業務に携わる方、これから保守、保全を担当される方 計装に興味のある方、計装知識を再確認、復習したい方 前提知識： 計装経験はないが、基礎的な計装機器の知識があること。</p>	<p>計装を始める方、計装知識を再確認(復習)される方の入門コースです。流量およびレベル制御の計装を図面作成から始め、実習機材を用いて、制御系を構築します。 フィールドデジタル仕様(有線/無線)のミニプラントを使い、アナログ計装との違いも学びます。</p> <p>内容：</p> <ul style="list-style-type: none"> 計装システムにおける安全対策 計装記号、発信器、操作部、接地、調節弁、分析計などの説明 測定原理(圧力、流量、レベル、温度)の説明 PIDの概要 動画による配管、配線学習 流量制御、レベル制御の計装実習と運転 フィールドデジタル仕様(有線/無線)のミニプラントの紹介と運転
初歩からはじめる計装入門(3日コース)	大阪：051005K0
<p>会場：大阪 日数：3日間 対象： 計装業務に携わる方、これから保守、保全を担当される方 計装に興味のある方、計装知識を再確認、復習したい方 前提知識： 計装経験はないが、基礎的な計装機器の知識があること。</p>	<p>計装を始める方、計装知識を再確認(復習)される方の速習入門コースです。レベル制御の計装を図面作成から始め、実習機材を用いて、制御系を構築します。</p> <p>内容：</p> <ul style="list-style-type: none"> 計装システムにおける安全対策 計装記号、発信器、操作部、接地、調節弁、分析計などの説明 測定原理(圧力、流量、レベル、温度)の説明 PIDの概要 動画による配管、配線学習 レベル制御の計装実習と運転
計装と制御入門(4日コース)	東京：051006M0
<p>会場：東京 日数：4日間 対象： 新入社員、未経験者など計装と制御に初めて触れる方 前提知識： なし</p>	<p>測る、調整するという基本的な部分を学び、計装、制御の一連の流れを学ぶことができます。新人教育・配属教育など初学者向け教育として最適です。</p> <p>内容：</p> <ul style="list-style-type: none"> 計装と制御の用語、検出部・操作部、制御装置などを学習し、ミニプラントを用いて手動操作による安定化操作および自動制御による安定確認を行います。 安全対策、計装記号、発信器・受信計・操作端、コントロールバルブ、自動制御などを学習し、ミニプラントを用いて、流量特性、バルブ特性データ取り、PID最適パラメータ算出、カスケード制御、フィードフォワード制御の効果の確認を行います。 DCS(分散型制御システム)のシステム概要、監視・制御ステーションの構成、各種画面操作、制御機能を学習し、操作実習を行います。
すぐに使える工業計測の基礎	東京：051001M0, 大阪：051001K0
<p>会場：東京・大阪 日数：4日間 対象： フィールド機器の原理・特徴を知りたい方 前提知識： 計装全般の知識を有する方(計装入門コース修了と同レベルの知識)</p>	<p>工業計測の原理や基本知識を体験できるコースです。計測についての概要と圧力測定、流量測定、レベル測定、温度測定を、実習機材(ミニプラント)で学習します。</p> <p>内容：</p> <ul style="list-style-type: none"> 計装について(IAセンサー概論、計測と制御、誤差、防塵・防滴、防爆、単位) 圧力、流量、レベル、温度の各測定における機器の種類および測定原理の学習 ミニプラントなど実習機材を使用した各種測定実習 計測データの解析と考察
現場で役立つフィードバック制御	東京：051023M0
<p>会場：東京 日数：2日間 対象： 計装に携わる方 計装に興味のある方 前提知識： 計装基礎知識</p>	<p>PID制御学習の短期コースです。 プロセス制御では、90%以上がPID制御です。本講座はPID制御を学ぶ上で必要な、制御用語や制御理論、制御対象、PID各動作、制御性評価、PIDパラメータ調整などを、YS1000調節計とプロセスシミュレータを用いた実習を通して短期間(2日間)で学習します。</p> <p>内容：</p> <ul style="list-style-type: none"> 制御の基礎事項、制御対象の見方、PID各動作 <ul style="list-style-type: none"> 制御用語、基礎的な制御理論、プロセス特性、基本形PIDの各動作 PID制御応答、パラメータ調整 <ul style="list-style-type: none"> 実用形PIDの動作、制御性評価、PIDパラメータの効果、最適調整
自動制御	東京：051002M1, 大阪：051002K1
<p>会場：東京・大阪 日数：4日間 対象： 計装技術者 計装、制御に興味のある方 前提知識： 計装の基礎知識、物理(特に電気)および数学(微分積分、虚数複素数など)の知識。</p>	<p>プロセス制御基礎学習の実践コースです。 本講座は、制御用語や基礎的な制御理論から始め、プロセス特性、PID動作、制御評価やPIDパラメータ調整、カスケード制御などを、YS1000調節計とプロセスシミュレータを用いた実習を通して(制御挙動を考察しながら)学びます。さらに、負荷変動(外乱)対策のフィードフォワード制御についても補足します。</p> <p>内容：</p> <ul style="list-style-type: none"> 制御の基礎事項と制御対象 <ul style="list-style-type: none"> 制御用語、基礎的な制御理論、モデリングとプロセス特性 制御ループと制御装置(PID各動作) <ul style="list-style-type: none"> 検出部/操作部、基本形PIDの各動作 PID制御応答とパラメータ調整 <ul style="list-style-type: none"> 制御性評価、PIDパラメータの効果と影響度、PIDパラメータ調整 実用形PID動作とカスケード制御 <ul style="list-style-type: none"> 実用形PIDの動作、カスケード制御の特徴と効果、フィードフォワード制御

＜オンライン＞さわって学ぶ自動制御基礎	特別コース 15
<p>会場：オンライン 日数：0.5 日 対象： 計装に携わる方 計装、制御に興味のある方 前提知識： 計装基礎知識</p>	<p>実際の多段水槽のレベル制御装置を遠隔操作しながら、PID 制御の基本を学習できるコースです。多くの現場で実用化されている PID 制御を、講座と体験により学んでいただけます。前半の講座では制御の基礎やそのあとの実習に使う PID パラメータについて学び、後半の実習では多段水槽のレベル制御装置を遠隔から操作し、まず、実際の液面を見ながら、手動操作によるレベル合わせがいかに難しく時間が掛かるかを体験していただきます。次に、この装置における PID の各パラメータを限界感度法にて算出し、実際に調節計に設定して自動制御を行うことで、PID 各動作の特性を学んでいただけます。</p> <p>内容：</p> <ul style="list-style-type: none"> ・自動制御概要 <ul style="list-style-type: none"> - プロセス産業と制御の形態、用語、手動制御と自動制御 ・制御動作 <ul style="list-style-type: none"> - 2位置動作（オンオフ動作）、PID 制御、比例動作、積分動作、微分動作 ・PID 制御と最適設定 <ul style="list-style-type: none"> - 各パラメータの働き、効果、最適設定方法 ・実習（遠隔操作） <ul style="list-style-type: none"> - 多段水槽のレベル制御装置の説明、手動操作、PID 制御の特性確認、最適 PID パラメータ算出、自動運転 <p>注記： 本講座は、お客様がご自分の PC で、ビデオ通話ソフト(Microsoft Teams)を使って受講していただくオンライン講座です。受講に際しては、事前にお客様の PC およびネットワーク環境にて接続テストを行っていただきますので、ご了承ください。 接続テストの方法は、受講申込みの際にお知らせします。</p>
<p>GENTUM で学ぶ実用アドバンス制御</p> <p>会場：東京・大阪 日数：2 日間 対象： 計装に携わる方 計装に興味のある方 計装技術者、システム設計者、製造運転担当者 前提知識： プロセス制御の基礎知識 DCS(GENTUM)での監視・操作の知識</p>	<p style="text-align: right;">東京：051021M4, 大阪：051021K4</p> <p>プロセス制御の応用編コースです。プロセス制御には、その特性に応じた難しさがあります。むだ時間、外乱、負荷変動、干渉、など PID 制御では適切に制御しきれない場合があります。その際にアドバンス制御が効果を発揮します。本講座では、現場に則した実用的なアドバンス制御を、GENTUM でシミュレーションしながら学習します。アドバンス制御を適用した場合としない場合を挙動比較し効果を確認します。</p> <p>内容：</p> <ul style="list-style-type: none"> ・PID 制御基礎事項、PID ベースのアドバンス制御 <ul style="list-style-type: none"> - PID 制御、非線形対策（GAP 動作など）、外乱安定化対策（カスケード制御）、むだ時間対策（サンプル PI 制御）、複数変数選択（オーバーライド制御）など ・制御理論とプロセス特性、モデルベースでのアドバンス制御 <ul style="list-style-type: none"> - 制御の基礎理論、プロセス特性、負荷変動外乱対策（フィードフォワード制御）、むだ時間対策（スミスむだ時間補償）、相互干渉対策（非干渉制御）、さらに燃焼制御や内部モデル制御など

工業計器のメンテナンス (電子式・空気式)	東京: 051018M2
会場: 東京 日数: 2日間 対象: これから保守を担当する方も含めた計装保守担当者 前提知識: 計装基礎知識	現場計器の保全保守を担当する方に最適なコースです。 実習機材を使い、現場と同条件の下で保守学習を行うことができます。 内容: <ul style="list-style-type: none"> ・ 電空ポジションナ(点検と動作確認), VP200 電空ポジションナ ・ 電子式伝送器(DP harp のレンジ変更, BT200 プレインターミナルを用いた各種パラメータ変更方法) ・ 温度変換器(冷接点補償器を使用した場合, 使用しない場合の校正方法), VJU7 ユニバーサル温度変換器 ・ 空気式伝送器(校正, レンジ変更, 点検清掃), Y13A 形差圧伝送器 ・ 空気式指示調節計(調節動作確認, コントロール調整方法, 入出力確認, 点検清掃), 43P 形指示調節計 ・ 空気式バルブポジションナ(点検と動作確認), TypeC 形バルブクタポジションナ ・ 空気式共通保守(各種ニューマチックアンプリファイヤーの分解清掃と調整)
工業計測の基礎(圧力測定)	特別コース 10
会場: 東京・大阪 日数: 1日 対象: 計装関係者 前提知識: 基礎的な計装機器の知識があること。	工業計測をこれから担当する方のための入門コースです。 4大測定量(圧力・流量・レベル・温度)のうち, 圧力に特化し, 計測についての概要と圧力測定を実習機材(ミニプラント)で, 模擬学習します。 内容: 計測についての概要(IA センサー総論, 計測と制御, 誤差, 計測値とノイズ, 防水, 防滴, 防爆, サニタリ仕様, 単位, 取引と法規, 関連の JIS 規格の抜粋) ※連続受講の場合, 概要説明は最初の1回のみとなります。 <ul style="list-style-type: none"> ・ 圧力における測定原理の学習 ・ ミニプラント, 実習装置を使用した各種測定学習 ・ 計測データの解析・考察
工業計測の基礎(流量測定)	特別コース 11
会場: 東京・大阪 日数: 1日 対象: 計装関係者 前提知識: 基礎的な計装機器の知識があること。	工業計測をこれから担当する方のための入門コースです。 4大測定量(圧力・流量・レベル・温度)のうち, 流量に特化し, 計測についての概要と流量測定を実習機材(ミニプラント)で, 模擬学習します。 内容: 計測についての概要(IA センサー総論, 計測と制御, 誤差, 計測値とノイズ, 防水, 防滴, 防爆, サニタリ仕様, 単位, 取引と法規, 関連の JIS 規格の抜粋) ※連続受講の場合, 概要説明は最初の1回のみとなります。 <ul style="list-style-type: none"> ・ 流量における測定原理の学習 ・ ミニプラント, 実習装置を使用した各種測定学習 ・ 計測データの解析・考察
工業計測の基礎(レベル測定)	特別コース 12
会場: 東京・大阪 日数: 1日 対象: 計装関係者 前提知識: 基礎的な計装機器の知識があること。	工業計測をこれから担当しようとする方々のための入門コースです。 4大測定量(圧力・流量・レベル・温度)のうち, レベルに特化し, 計測についての概要とレベル測定を実習機材(ミニプラント)で, 模擬学習します。 内容: 計測についての概要(IA センサー総論, 計測と制御, 誤差, 計測値とノイズ, 防水, 防滴, 防爆, サニタリ仕様, 単位, 取引と法規, 関連の JIS 規格の抜粋) ※連続受講の場合, 概要説明は最初の1回のみとなります。 <ul style="list-style-type: none"> ・ レベルにおける測定原理の学習 ・ ミニプラント, 実習装置を使用した各種測定学習 ・ 計測データの解析・考察
工業計測の基礎(温度測定)	特別コース 13
会場: 東京・大阪 日数: 1日 対象: 計装関係者 前提知識: 基礎的な計装機器の知識があること。	工業計測をこれから担当しようとする方々のための入門コースです。 4大測定量(圧力・流量・レベル・温度)のうち, 温度に特化し, 計測についての概要と温度測定を実習機材(ミニプラント)で, 模擬学習します。 内容: 計測についての概要(IA センサー総論, 計測と制御, 誤差, 計測値とノイズ, 防水, 防滴, 防爆, サニタリ仕様, 単位, 取引と法規, 関連の JIS 規格の抜粋) ※連続受講の場合, 概要説明は最初の1回のみとなります。 <ul style="list-style-type: none"> ・ 温度における測定原理の学習 ・ ミニプラント, 実習装置を使用した各種測定学習 ・ 計測データの解析・考察
計装と制御入門(1日コース)	特別コース 14
会場: 東京・大阪 日数: 1日 対象: 新入社員, 未経験者など計装と制御に初めて触れる方 前提知識: なし	測る, 調整するという基本的な部分を学び, 計装, 制御の一連の流れを学ぶことができます。新人教育・配属教育など初学者向け教育として最適です。 内容: 計装と制御に初めて触れられる想定で, 計装と制御の用語, 検出部・操作部, 制御装置などを学習します。 注記: 東京, 大阪会場以外での開催の場合, 座学のみとなります。実習はありません。

IT(情報技術)講座 ガイド

ネットワーク

コンピュータ基礎	東京：037034M1
<p>会場：東京 日数：1日 対象： コンピュータの基礎知識を深めたい方 前提知識： なし</p>	<p>パソコンの最少構成で組み立てを行い、ハードウェア・ソフトウェアについての機能と動作がイメージできるようにコンピュータに関する基礎知識を学習します。</p> <p>内容：</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ コンピュータの基礎知識(コンピュータの種類, デジタルデータの単位, 文字コード) ・ ハードウェアの基礎知識(パソコン内部の構成部品, マザーボード・CPU・メモリなどの種類や特徴) ・ ソフトウェアの基礎知識(OSの役割, 起動のプロセス, BIOS/UEFI) ・ コンピュータ内部の構成部品による組み立て実習
ネットワーク基礎 I	東京：037035M0
<p>会場：東京 日数：1日 対象： ネットワークの基礎知識から学びたい方 前提知識： Windowsの基本操作ができること。</p>	<p>実習を通して、ネットワーク機器の機能を理解し、適切に接続することができるようにネットワークの基礎知識を解説します。</p> <p>内容：</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ ネットワークの概要(ネットワークトポロジ, 通信方式, 伝送速度) ・ 通信プロトコル(プロトコル, OSI参照モデル) ・ LANの基本構成(LANの機器, 各種ケーブルの特徴) ・ 一般的な環境におけるパソコンのネットワーク設定(ピアツーピア接続, ハブ, スイッチングハブ接続)
<オンライン>ネットワーク基礎 I	特別コース 50
<p>会場：オンライン 日数：1日 対象： ネットワークの基礎知識から学びたい方 前提知識： Windowsの基本操作ができること。</p>	<p>講座内容は、東京会場実施と同等です。 実習はありません。テスト問題の解説、講師実演により理解を深めていただきます。</p>
ネットワーク基礎 II -スイッチングハブ編-	東京：037036M0
<p>会場：東京 日数：2日間 対象： L2スイッチングハブの機能、動作を学びたい方 前提知識： ・ネットワーク基礎 Iコース修了と同レベルの知識 ・Windowsの基本操作ができること。</p>	<p>実習を通して、スイッチングハブの動作や機能をイメージすることができるようにネットワークの基礎知識を解説します。</p> <p>内容：</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ ネットワークアーキテクチャ(TCP/IPモデル, IPアドレス, LANケーブルの役割) ・ スイッチングハブの仕組み(カスケード接続, オートネゴシエーション, VLAN機能実習) ・ 無線LANの仕組み(無線LANの基本構成)
<オンライン>ネットワーク基礎 II -スイッチングハブ編-	特別コース 51
<p>会場：オンライン 日数：1.5日間 対象： L2スイッチングハブの機能、動作を学びたい方 前提知識： ・ネットワーク基礎 Iコース修了と同レベルの知識 ・Windowsの基本操作ができること。 備考： 講座時間は以下の通り。 1日目：13:00～16:30 2日目：9:00～16:30</p>	<p>講座内容は、東京会場実施と同等です。 実習はありません。テスト問題の解説、講師実演により理解を深めていただきます。</p>

ネットワーク基礎Ⅲ -ルータ編-	東京：037037M0
<p>会場：東京 日数：2日間 対象： ルータの機能、動作を学びたい方 前提知識： ・ネットワーク基礎Ⅱコース修了と同レベルの知識 ・Windowsの基本操作ができること。</p>	<p>実習を通して、ルータとL3スイッチングハブの動作や機能がイメージできるようにネットワークの基礎知識を解説します。 内容： ・ネットワークアーキテクチャ(TCP/IPモデル、IPアドレス、LANケーブルの役割) ・ルータの基礎(ルータ内部構成とルータの位置づけ、フォワーディングの仕組み) ・ルーティング(PC内部からルータまでのルーティング、ルーティングテーブルの表示と読み方) ・L3スイッチングハブの取扱い(内部構成と接続の仕方、基本操作方法)</p>
<オンライン>ネットワーク基礎Ⅲ -ルータ編-	特別コース 52
<p>会場：オンライン 日数：1.5日間 対象： ルータの機能、動作を学びたい方 前提知識： ・ネットワーク基礎Ⅱコース修了と同レベルの知識 ・Windowsの基本操作ができること。 備考： 講座時間は以下の通り。 1日目：13:00～16:30 2日目：9:00～16:30</p>	<p>講座内容は、東京会場実施と同等です。 実習はありません。テスト問題の解説、講師実演により理解を深めていただきます。</p>

情報セキュリティ

情報セキュリティ入門	東京：037015M1
<p>会場：東京 日数：1日間 対象： 情報セキュリティの概要を知りたい方 前提知識： ネットワークの基礎知識があることを推奨</p>	<p>情報セキュリティで使用する用語やセキュリティ技術などを中心に、事例や実習を交えて紹介いたします。 内容： ・情報セキュリティの概要 ・個人情報保護法 ・情報セキュリティ対策 ・事例から学ぶマルウェア</p>

Visual Basic

Visual Basic 入門	東京：037028M5
<p>会場：東京 日数：3日間 対象： Visual Basicを使用して、Windowsプログラミング技法を習得したい方 前提知識： Windowsの操作知識</p>	<p>Windowsプログラミングの基礎的な力をつけるための入門コースです。 内容： ・Visual Basicの概要(インストール、作成から実行まで、ソリューションとプロジェクト、ビルド) ・基本的な文法(変数とデータ型、式と計算、条件分岐、処理の繰り返し、配列、文字列) ・コントロールの使い方(フォーム、ボタン、ラベル、テキストボックス、フォーカスとタブオーダー、ラジオボタン、メッセージボックス、ピクチャーボックス、メニュー、イベントハンドラー) ・プロシージャの作成(Subプロシージャ、Functionプロシージャ) ・クラスとオブジェクト(継承、メソッド、インターフェースの利用) ・実用的なプログラミング(ファイル/データベースを取り扱う、例外処理)</p>

Excel VBA

VBA(Excelマクロ)入門	東京：037011M0
<p>会場：東京 日数：2日 対象： これからVBAを使用してExcelのマクロを作成される方 前提知識： MS-Excelの基礎知識</p>	<p>Visual Basic for Applicationsを使用してExcelのマクロを作成するための入門コースです。 内容： ・マクロ/VBAの基礎知識 ・マクロの作成 ・マクロの編集 ・モジュールとプロシージャ ・変数と制御構造</p>

ソリューション講座 ガイド

DPI 関連特別講座

DPI 運転評価ツール入門	特別コース 60
会場：東京 日数：1日 対象： DPI 運転評価ツール導入済み、導入検討中の部門担当者の方 前提知識： Windows の基本操作ができること。 データ解析に関する知識やスキルは不要	DPI の概要と基本的な操作方法を説明します。 プラントから取得したサンプルデータを用いて、1.DPI へのデータの取り込み方、2.DPI でのデータ解析操作方法、3.解析結果の解釈の仕方、を一通り学習します。 また、Q&A やディスカッションを行い、製品の理解を深めます。

DX/AI 関連講座 ガイド

DX/AI 関連特別講座

AI リーダー研修（製造部門向け）	特別コース 70
会場：東京 日数：0.5日 対象： 製造現場への AI 導入を推進するリーダーや担当する方 前提知識： 特になし	製造現場で DX を推進するリーダーや担当する方が、AI を活用して自社の課題解決を図る取組みを支援する講座です。講義では、YOKOGAWA グループの事例に基づき製造業における AI 活用パターンを紹介します。講座は、講義に加え、受講生同志によるグループワークを実施し、対面講座ならではの内容となっています。 内容： ・AI を巡る世界動向 ・製造業における AI 活用パターン ・AI ファーストマニュファクチャリングの考え方 ・AI 倫理について

eラーニングコース ガイド

計装技術

工業計測の基礎(圧力測定)	eラーニング: EME01010
所要時間: 約 1 時間 20 分 対象: これから計装を担当する方 前提知識: なし	4 大測定量(圧力・流量・レベル・温度)のうち、圧力に特化し、計測についての概要と圧力測定を学習します。 内容: ・計測についての概要(IA センサー総論、計測と制御、誤差、計測値とノイズ、防水、防滴、防爆、サニタリ仕様、単位、取引と法規、関連の J IS 規格の抜粋) ・圧力における測定原理の学習
工業計測の基礎(流量測定)	eラーニング: EME01020
所要時間: 約 1 時間 40 分 対象: これから計装を担当する方 前提知識: なし	4 大測定量(圧力・流量・レベル・温度)のうち、流量に特化し、計測についての概要と流量測定を学習します。 内容: ・計測についての概要(IA センサー総論、計測と制御、誤差、計測値とノイズ、防水、防滴、防爆、サニタリ仕様、単位、取引と法規、関連の J IS 規格の抜粋) ・流量における測定原理の学習
工業計測の基礎(レベル測定)	eラーニング: EME01030
所要時間: 約 1 時間 45 分 対象: これから計装を担当する方 前提知識: なし	4 大測定量(圧力・流量・レベル・温度)のうち、レベルに特化し、計測についての概要とレベル測定を学習します。 内容: ・計測についての概要(IA センサー総論、計測と制御、誤差、計測値とノイズ、防水、防滴、防爆、サニタリ仕様、単位、取引と法規、関連の J IS 規格の抜粋) ・レベルにおける測定原理の学習
工業計測の基礎(温度測定)	eラーニング: EME01040
所要時間: 約 2 時間 対象: これから計装を担当する方 前提知識: なし	4 大測定量(圧力・流量・レベル・温度)のうち、温度に特化し、計測についての概要と温度測定を学習します。 内容: ・計測についての概要(IA センサー総論、計測と制御、誤差、計測値とノイズ、防水、防滴、防爆、サニタリ仕様、単位、取引と法規、関連の J IS 規格の抜粋) ・温度における測定原理の学習
工業計測の基礎	eラーニング: EME0A010
所要時間: 約 5 時間 対象: これから計装を担当する方 前提知識: なし	計装についての概要と上記の 4 大測定量(圧力・流量・レベル・温度)の学習をすべて含んだコースです。
プロセス制御の基礎	eラーニング: EPC001M0
所要時間: 5 時間～6 時間 対象: 計装業務に携わる方 前提知識: なし	プロセス制御基礎を学習します。 制御用語や基礎的な制御理論から始め、プロセス特性、PID 動作、制御評価や PID パラメータ調整などを組込みの PID 調節計およびプロセスシミュレータを用いて実機と同様な動きを確認しながら学ぶことができます。 内容: ・計装と制御の用語 ・制御理論 ・プロセスモデルと特性 ・PID 動作 ・PID パラメータの効果と制御応答 ・制御系の評価と PID パラメータの設計
リレーシーケンス制御基礎	eラーニング: ERSC01M0
所要時間: 約 3 時間 対象: リレーシーケンス制御の基本を勉強したい方。 計装に興味のある方、これから計装業務に携わる方。 前提知識: なし	リレーシーケンス制御の概要、接点、基本的回路について解説します。また、例題演習を通して、シーケンス図の読み方、および、描き方の基本を学習します。 内容: ・シーケンス制御の概要 ・接点について ・シーケンス図を描いてみよう
ボイラの基礎と制御	eラーニング: EBBC01M0
所要時間: 約 1 時間 20 分 対象: ボイラに関する基礎知識を習得したい方。 前提知識: なし	ボイラの基礎とその制御の概要について解説し、難しいイメージのボイラをやさしく知ることができます。 内容: ・火力発電について ・ボイラの構造 ・ボイラの制御

システム技術

CENTUM VP オペレーション基本操作	eラーニング: ECVB01M0
<p>所要時間: 5 時間～6 時間</p> <p>対象: CENTUM VP の HIS (操作監視ステーション) を初めてお使いになる方、または標準操作監視画面の操作方法をお知りになりたい方</p> <p>前提知識: Windows の基本操作ができること。</p>	<p>CENTUM VP の HIS(操作監視ステーション)の操作監視画面の基本操作方法を学習できます。HIS の画面構成から始まり、画面を呼び出す仕組み・メッセージを受け取る仕組みを学び、グラフィック・計器図・トレンドやアラームといった、操作監視画面の操作方法を学ぶことができます。</p> <p>内容:</p> <ul style="list-style-type: none"> ・操作監視画面構成 ・標準操作監視ウィンドウ ・レポート機能 ・その他の機能
CENTUM VP エンジニアリング基礎	eラーニング: ECVE01M0
<p>所要時間: 5 時間～6 時間</p> <p>対象: CENTUM VP のエンジニアリング担当者・保守・システム設計担当で、初めてエンジニアリングする方</p> <p>前提知識: Windows の基本操作ができること。</p>	<p>CENTUM VP のエンジニアリング機能を学びます。ビルダの基本操作を学び、エンジニアリング手順に従って制御ロジックを作り、操作監視の画面を作って動作させます。</p> <p>内容:</p> <ul style="list-style-type: none"> ・PID カスケードループの作成 ・シーケンステーブルの作成 ・汎用演算機能ブロックの作成 ・その他のエンジニアリング機能
CENTUM VP グラフィック基礎	eラーニング: ECVG01M0
<p>所要時間: 約 4 時間</p> <p>対象: グラフィック作成者、システム設計担当者</p> <p>前提知識: CENTUM VP オペレーション基本機能修了と同等の知識</p>	<p>CENTUM VP のグラフィックビューの位置づけ、ツールであるグラフィックビルダの使い方、グラフィック作成手順を学び、3 つの例題(オーバービュー、コントロール、グラフィック)の作成を実演します。</p>
Exapilot 基礎	eラーニング: EEXP01M0
<p>所要時間: 約 3 時間 20 分</p> <p>対象: Exapilot を導入される初心者の方</p> <p>前提知識: なし</p>	<p>Exapilot の構築機能と運転機能を学びます。構築ウィンドウでのプログラムの作成方法、運転ウィンドウでプログラムを実行させる過程を学びます。</p>

分析計

液分析計シリーズ(pH計)	eラーニング: ELA001M0
所要時間: 約 1 時間 対象: 液分析計の保守担当の方 前提知識: なし	pH 計の基礎と測定方法について学習します。実践編は、実際の pH 計を使い、製品概要、校正、保守について映像を確認しながら学習します。 内容: 1.pH の基本 2.pH の測定原理 【実践編】 3.pH 計の製品概要 4.pH 計の校正 5.pH 計の保守
液分析計シリーズ(導電率計)	eラーニング: ELA002M0
所要時間: 約 1 時間 対象: 液分析計の保守担当の方 前提知識: なし	導電率計の基礎と測定方法について学習します。実践編は、実際の導電率計を使い、製品概要、校正、保守について映像を確認しながら学習します。 内容: 1.導電率の基本 導電率とは、導電率の単位、導電率の温度計数、身近なものの導電率、導電率と濃度、導電率計の標準液 2.導電率の測定原理 導電率の測定方法、電極法2電極式、交流電圧印加:周波数コントロール、電極法4電極式、電磁誘導法 【実践編】 3.導電率計の製品概要 4.導電率計の校正 5.導電率計の保守
液分析計シリーズ(濁度計)	eラーニング: ELA003M0
所要時間: 約 1 時間 対象: 液分析計の保守担当の方 前提知識: なし	濁度計の基礎と測定方法について学習します。実践編は、実際の濁度計を使い、製品概要、校正、保守について映像を確認しながら学習します。 内容: 1.濁度の基本 濁度とは、濁度標準、濁度の単位、粒子上および粒子周辺の光の挙動、濁度測定に影響する要素 2.濁度の測定方法 濁度の測定方法、透過散乱形濁度計の測定原理、表面散乱形濁度計の測定原理 【実践編】 3.濁度計の製品概要 4.濁度計の校正 5.濁度計の保守
液分析計シリーズ(残留塩素計)	eラーニング: ELA004M0
所要時間: 約 1 時間 対象: 液分析計の保守担当の方 前提知識: なし	残留塩素計の基礎と測定方法について学習します。実践編は、実際の残留塩素計を使い、製品概要、校正、保守について映像を確認しながら学習します。 内容: 1.残留塩素の基本 残留塩素とは、遊離塩素とは、結合塩素とは？ 2.残留塩素の測定方法 残留塩素の測定方法、比色法、滴定法、ポーラログラフ法とガルバニックセル法、ポーラログラフ法の測定原理、ポーラログラフ法の要点、回転電極式ポーラログラフ法、試薬の有無とポーラログラフの関係 【実践編】 3.残留塩素計の製品概要 4.残留塩素計の校正 5.残留塩素計の保守

IT 技術

ネットワーク基礎 I	eラーニング: ENW101M0
<p>所要時間: 約 2 時間 30 分</p> <p>対象: ネットワークの基礎知識を学びたい方</p> <p>前提知識: Windows の基本操作ができること。</p>	<p>技術者に役立つネットワーク関連知識を学習します。用語の解説、機器の設定方法などを実習映像を交えて説明します。また、古い機器や技術にも触れ、ネットワーク知識の理解が系統的に深められるよう説明します。</p> <p>内容:</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ネットワークとその分類 ・通信のルール ・OSI 参照モデルと LAN の機器 ・物理層の機器とその役割 ・データリンク層の役割 ・イーサネット ・スイッチングハブのしくみ ・L2 スイッチの拡張機能
ネットワーク基礎 II	eラーニング: ENW201M0
<p>所要時間: 約 2 時間 30 分</p> <p>対象: ネットワークの基礎知識を学びたい方</p> <p>前提知識: ・Windows の基本操作ができること。 ・ネットワーク基礎 I 受講完了レベルの知識を修得された方</p>	<p>ネットワーク基礎 I に継続する内容として、ネットワーク関連知識を学習します。用語の解説、機器の設定方法などを実習映像を交えて説明します。</p> <p>内容:</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ネットワーク層の役割 ・無線 LAN のしくみ ・トランスポート層の役割 ・TCP/IP コマンド ・ネットワークサービス ・ルータの基礎知識
ネットワーク基礎セット	eラーニング: ENWS01M0
<p>所要時間: 約 5 時間</p> <p>対象: ネットワークの基礎知識を学びたい方</p> <p>前提知識: Windows の基本操作ができること。</p>	<p>ネットワーク基礎 I、ネットワーク基礎 II を合わせた学習を行いたい方向けのセットです。</p> <p>内容: ネットワーク基礎 I、ネットワーク基礎 II を合わせた内容です。</p>

セキュリティ

制御システムセキュリティ入門	eラーニング: ECSS01M0
<p>所要時間: 約 2 時間</p> <p>対象: 制御システムを使っている方</p> <p>前提知識: なし</p>	<p>制御システムのセキュリティ対策について、入門者向けの基礎的な内容にしています。制御システムにおけるセキュリティ上の脅威は何か、対策としてどのようなアプローチがあるかを学習していただきます。</p> <p>内容:</p> <ul style="list-style-type: none"> ・制御システムの概要 ・制御システムが抱えるセキュリティリスク ・サイバー攻撃によって被害を受けた事例 ・制御システムのセキュリティ対策 ・セキュリティポリシー ・リスクマネジメント／リスクアセスメント ・インシデントが発生した場合の対応 ・国際規格 IEC 62443 ・多層防御／標準リファレンスモデル

セキュリティ(ISA)

<p>ISA/IEC 62443 規格に基づく産業制御システムセキュリティ自習型モジュール講座 Using the ISA/IEC 62443 Standards to Secure Your Industrial Control Systems (IC32)</p>	<p>特別コース 53</p>
<p>所要時間:約 9 時間 対象: ・制御システムのエンジニアおよび管理者 ・システムインテグレータ ・産業施設の IT エンジニアおよび管理者 ・プラント管理者(工場長) ・プラントの安全およびリスク管理者</p> <p>前提知識: 特にありませんが、サイバーセキュリティ分野で少なくとも 1~3 年の経験があり、かつ産業界での経験があることを強くお勧めします。</p>	<p>ISA/IEC 62443 サイバーセキュリティ基礎スペシャリスト認定対策講座は、自習型のモジュール式コースで、ISA/IEC 62443 規格フレームワークを用いて重要な制御システムを保護する方法を詳細に解説します。 内容:トレーニングセンターの Web サイトをご覧ください。</p> <p>注) ■eラーニング受講 本講座は、ISA のサイトで受講いただけます。 日本語字幕が画面に表示されませんが、音声とテロップは英語です。 受講料は、認定試験の受験料(1回分)を含みます。</p> <p>■認定試験(オンライン) 英語のみ、日本語字幕はありません。 コース修了後 3 営業日以内に、candidatesupport@measurelearning.com より試験招待状(試験日程設定通知)メールが届きます。メール内の指示に従い、Measure Learning のオンライン試験予約システムを通じて、オンラインまたは試験センターでの試験日程を設定してください。コース修了後 3 営業日以内に試験案内メールが届かない場合は、candidatesupport@measurelearning.com からのメールが迷惑メールフォルダに振り分けられていないかご確認ください。それでも見つからない場合は、certifications@isa.org までメールでお問い合わせください。</p> <div style="text-align: center;">  <p>International Society of Automation <i>Setting the Standard for Automation™</i></p> </div>

eラーニングサイト:



eServ eラーニング

eServ の eラーニングは、実習環境を操作しながら eラーニングで学習を進める形式となります。学習期間は 20 日となります。eServ には LEX と Classic の 2 種類のユーザーインターフェースがあります。該当するタイプを選択し、お申込みください。

※LEX: Lightning Experience の略称

eServ CMMS 実践講座	eラーニング: EESB01M0
<p>所要時間: 約 2 時間 (演習時間を含む)</p> <p>対象: 設備保全管理システム構築を行うエンジニアの方</p> <p>前提知識: なし</p>	<p>CMMS (Computerized Maintenance Management System: 設備保全管理システム) 構築・運用で必要となる各種基準・計画・作業実施・記録等の考え方・実践対応について学習します。保全基準, 保全計画, 保全実行と記録, 保全効果測定と変更管理の各項目について、掘り下げて講義します。</p> <p>併せて、eServ 導入プロジェクトを成功に導くための 7 つの鍵について講義します。</p> <p>内容:</p> <ul style="list-style-type: none"> ・保全情報マネジメントの実践 ・設備保全管理 ・eServ プロジェクトの成功に向けて ・確認テスト
<p>eServ ハンズオン講座 (LEX)</p> <p>所要時間: 約 2 時間 (演習時間を含む)</p> <p>対象: ・設備保全管理システムの導入を検討されている方 ・設備保全管理システムの運用見直しを検討されている方</p> <p>前提知識: 「eServ CMMS 実践講座」の受講を推奨</p>	<p>eラーニング: EESL01M0 (LEX)</p> <p>eServ の機能, 保全業務と予備品管理業務の概要を、演習を交えながら学習します。</p> <p>機能概要を理解した後、保全業務, 予備品管理業務の概要についてシナリオに沿った演習を中心に学習していきます。</p> <p>内容:</p> <ul style="list-style-type: none"> ・eServ 機能オーバービュー ・eServ ハンズオン 保全業務シナリオ ・eServ ハンズオン 予備品管理業務シナリオ ・おわりに ・確認テスト
<p>eServ レポート&ダッシュボード講座 (LEX)</p> <p>所要時間: 約 2 時間 (演習時間を含む)</p> <p>対象: 設備保全管理システムの活用を検討している方</p> <p>前提知識: 「eServ ハンズオン講座」の受講を推奨</p>	<p>eラーニング: EESL02M0 (LEX)</p> <p>eServ に蓄積したデータの集計・分析・ダッシュボード表示を行うための操作方法を、演習を交えながら学習します。</p> <p>レポート&ダッシュボードの機能概要を理解した後、レポート作成, ダッシュボード作成について、演習を中心に学習していきます。</p> <p>内容:</p> <ul style="list-style-type: none"> ・レポート&ダッシュボードとは ・レポート作成 ・ダッシュボード作成 ・応用編 LEX 版 : パケットについて、集計項目追加, 行レベルでの数式 Classic 版: パケットについて、カスタム集計項目追加 ・確認テスト
<p>eServ システム管理者向け基本講座 (LEX)</p> <p>所要時間: 約 3 時間 (演習時間を含む)</p> <p>対象: eServ システム管理者に任命された方</p> <p>前提知識: 「eServ CMMS 実践講座」と「eServ ハンズオン講座」の受講を推奨</p>	<p>eラーニング: EESL03M0 (LEX)</p> <p>eServ の運用を適切に行うために必要な管理者権限で実施する基本的な機能について、演習を交えながら学習します。</p> <p>eServ を利用する方々 (ユーザ) の適切な管理, 各種機能の設定, sandbox (検証環境) の作成について、演習を中心に学習します。</p> <p>内容:</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ユーザの管理 ・パスワードポリシーの設定 ・組織設定 ・ヘルプテキスト ・選択リスト値の編集 ・グループ設定 ・ビューの作成と編集方法 ・sandbox について (テンプレート作成, 新規 sandbox 作成, ログイン) ・確認テスト

<p>eServ システム管理者向けアドバンスド講座 (LEX)</p> <p>所要時間: 約 4 時間 30 分 (演習時間を含む) 対象: eServ システム管理者に任命された方 前提知識: 「eServ システム管理者向け基本講座」の受講を推奨</p>	<p>eラーニング: EESL04M0</p> <p>eServ をより効果的・効率的に運用するために管理者権限で実施できる各種作業について、演習を交えながら学習します。操作、表示、項目追加やデータの一括登録/削除方法などの演習を中心に学習します。 内容: ・項目追加 ・項目名称変更 ・画面レイアウト変更 ・関連リストの表示設定変更 ・コンパクトレイアウト変更 ・検索レイアウト ・データ登録ツール ・予備品情報一括更新ツール ・一括削除 ・確認テスト</p>
<p>eServ ハンズオン講座 (Classic)</p> <p>所要時間: 約 2 時間 (演習時間を含む) 対象: ・設備保全管理システムの導入を検討されている方 ・設備保全管理システムの運用見直しを検討されている方 前提知識: 「eServ CMMS 実践講座」の受講を推奨</p>	<p>eラーニング: EESC01M0</p> <p>eServ の機能、保全業務と予備品管理業務の概要を、演習を交えながら学習します。 機能概要を理解した後、保全業務、予備品管理業務の概要についてシナリオに沿った演習を中心に学習していきます。 内容: ・eServ 機能オーバービュー ・eServ ハンズオン 保全業務シナリオ ・eServ ハンズオン 予備品管理業務シナリオ ・おわりに ・確認テスト</p>
<p>eServ レポート&ダッシュボード講座 (Classic)</p> <p>所要時間: 約 2 時間 (演習時間を含む) 対象: 設備保全管理システムの活用を検討している方 前提知識: 「eServ ハンズオン講座」の受講を推奨</p>	<p>eラーニング: EESC02M0</p> <p>eServ に蓄積したデータの集計・分析・ダッシュボード表示を行うための操作方法を、演習を交えながら学習します。 レポート&ダッシュボードの機能概要を理解した後、レポート作成、ダッシュボード作成について、演習を中心に学習していきます。 内容: ・レポート&ダッシュボードとは ・レポート作成 ・ダッシュボード作成 ・応用編 - バケットについて - カスタム集計項目追加 ・確認テスト</p>
<p>eServ システム管理者向け基本講座 (Classic)</p> <p>所要時間: 約 3 時間 (演習時間を含む) 対象: eServ システム管理者に任命された方 前提知識: 「eServ CMMS 実践講座」と「eServ ハンズオン講座」の受講を推奨</p>	<p>eラーニング: EESC03M0</p> <p>eServ の運用を適切に行うために必要な管理者権限で実施する基本的な機能について、演習を交えながら学習します。 eServ を利用する方々(ユーザ)の適切な管理、各種機能の設定、sandbox(検証環境)の作成について、演習を中心に学習します。 内容: ・ユーザの管理 ・パスワードポリシーの設定 ・組織設定 ・ヘルプテキスト ・選択リスト値の編集 ・グループ設定 ・ビューの作成と編集方法 ・sandbox について - テンプレート作成 - 新規 sandbox 作成 - ログイン ・確認テスト</p>
<p>eServ システム管理者向けアドバンスド講座 (Classic)</p> <p>所要時間: 約 4 時間 30 分 (演習時間を含む) 対象: eServ システム管理者に任命された方 前提知識: 「eServ システム管理者向け基本講座」の受講を推奨</p>	<p>eラーニング: EESC04M0</p> <p>eServ をより効果的・効率的に運用するために管理者権限で実施できる各種作業について、演習を交えながら学習します。操作、表示、項目追加やデータの一括登録/削除方法などの演習を中心に学習します。 内容: ・項目追加 ・項目名称変更 ・画面レイアウト変更 ・関連リストの表示設定変更 ・ミニページレイアウト変更 ・検索結果レイアウト変更 ・データ登録ツール ・予備品情報一括更新ツール ・一括削除 ・確認テスト</p>

● お申込み・お支払方法

お申込みいただく前に・・・

効果ある学習となるよう、お申込み前に講座内容、前提条件、講座マップを再確認ください。ご不明点はトレーニングセンターまでお問い合わせください。

定期コースのお申し込み方法

当社 Web サイトに掲載する受付システム Eventory から申し込んでください。

申込サイト



申込者と受講者に Eventory システムからメール (hello@eventory.cc) が届きます。

メールが届かない場合

- ・迷惑メールフォルダ、ゴミ箱フォルダを確認ください。
- ・セキュリティ設定を確認ください。
- ・メールアドレスの誤字の有無を確認ください。画面右上の自身のアイコンをクリックするとアカウント情報が確認できます。

【受付システム Eventory とは】

各講座がチケット形式でラインアップされていて、空席をリアルタイムに確認しながら、受講者の人数分のチケットを購入する仕組みを採用した受付システムです。

異なる種類の講座のチケットを同時に購入することができます。

ただし、一度の申込みで手配できるのは、講座の種類を問わず合計 20 チケットまでです。

21 チケット以上の申込みの場合、21 チケット目から改めて申込みをお願いします。

当社 Web サイトにアクセスできない場合、弊社トレーニングセンターまで、お問い合わせください。

特別コースのお申し込み方法

弊社または弊社代理店の最寄り営業所へお問い合わせ下さい。

営業担当者より「特別講習会申込書」を受領し、必要事項をご記入の上、営業担当者にお申し込みください。

営業担当がいらない場合、弊社トレーニングセンターまで、お問い合わせください。

お問い合わせ先

YOKOGAWA トレーニングセンター

・TEL : 0422-52-5536 (受付時間: 午前8時30分～11時30分, 午後1時～5時)

・E-mail : tc_info@cs.jp.yokogawa.com

お支払いについて

有料講座用にバーチャル口座を導入します。受講日の1週間前までに、請求書に記載の口座に振込みしてください。口座番号は注文書ごとに異なりますのでご注意ください。

りそな銀行 アース支店 (株)ロボットペイメント収納代行 (普)1234567(例)
--

【バーチャル口座とは】

口座番号ごとに現実の預金口座が存在しているわけではなく、システム上、バーチャルに存在します。振り込まれた受講料は、バーチャル口座が紐づけられている弊社の法人口座に送金されます。

銀行振込

受講日の1週間前までに、請求書に記載の銀行口座までお振込みください。

ご都合により後払いとなる場合は、弊社までご連絡ください。

- ・ 振込手数料は、お客様のご負担となります。
- ・ 領収書は、銀行発行の「支払金受領書」にて代えさせていただきます。

キャンセルおよび変更について

受講をキャンセルする場合や受講者を変更する場合は、開催の一週間前までにお知らせください。それを過ぎますと、受講料の払い戻しはいたしかねます。

お申し込み内容に変更が生じたときは、変更事項を E-mail にてご連絡ください。

ご利用にあたって

- 講座の開始・終了時間は原則として東京・岡山会場は9:00～16:30となります。大阪会場のみ9:15～16:30の開催となります。講座によっては、開始・終了時刻が異なる講座もありますのでご注意ください。詳しくは定期講座の場合はチケットを、特別コースの場合は受講票を確認してください。また講座の進捗具合等により適宜変更する場合があります。
- 申込み者宛に申込み日より2週間経過してもチケットもしくは受講票が届かない場合はお問い合わせください。
- 最少開催人数に満たない場合や、災害などの事由により講師の出勤が困難な場合など、その他やむを得ない事情により、講座開催を中止させていただくことがあります。
- 会場には公共の交通機関で来場してください。駐車場、駐輪場はありませんので、車、オートバイ、自転車等での来場はご遠慮ください。
- テキスト代は受講料に含まれます。また、テキストの事前配布は行っていません。
- 筆記用具、ノートは各自ご用意ください。
- 服装の指定は特にありません。
- 会場や講義中の写真撮影、録音、録画はお断りしています。
- 欠席、遅刻その他の連絡は、事前にトレーニングセンターまでご連絡ください。
- 受講中の方へのご伝言は、E-mail にて承ります。
- トレーニングセンターでは、お客様の工場設備や運用における課題の解決方法に関するご相談についてはお受けできませんので、予めご了承ください。必要に応じて、販売代理店や YOKOGAWA グループの営業担当者をご紹介します。
- 競合する企業の社員が製品情報収集などの目的で受講することはお断りします。

● お客様の個人情報に関する取り組み

YOKOGAWA トレーニングセンターは、横河ソリューションサービス株式会社のプライバシーポリシーに従って運営しています。講習会開催業務において取扱う個人情報に関する情報の保護について、重要な社会的責務であると認識し、その保護の徹底を図り、お客様からの信頼を得るために個人情報の適正な取扱いと保護の徹底に努めます。

- 講習会のお申し込みにあたり、お客様の個人情報を開示していただく場合があります。
- お客様から取得させていただいた個人情報を適切に管理し、お客様から同意を得た場合以外に、横河ソリューションサービス株式会社のプライバシーポリシーで規定する共同利用範囲を超えた第三者へ提供、開示することはありません。但し、認定コース等で認定会社から要求がある場合には、所定の秘密保護義務を果たした上で、受講者名簿を認定会社に開示することがあります。
そのほか、法令上または行政上での手続き過程での要請、または行政官庁等から開示命令を受けた場合には、必要な範囲でお客様情報を開示する場合があります。
- お客様に有益と思われる弊社トレーニング情報を、電子メール、郵便・ファクシミリ等によって、お客様に送信もしくは送付させていただく場合がございます。お客様からの、送付中止のお申し出をいただくことにより、これらの取扱いをすみやかに中止いたします。
- お客様の個人情報の照会、修正等を希望される場合には、トレーニングセンター窓口までご連絡ください。合理的な範囲ですみやかに対応させていただきます。
- 弊社が保有する個人情報に関して適用される法、規範を遵守するとともに、上記各項における取り組みを適宜見直し、改善してまいります。

横河ソリューションサービス株式会社のプライバシーポリシー



● 人材開発支援助成金について

事業主などが雇用する労働者に対して職務に関連した専門的な知識及び技能を習得させるための職業訓練等を計画に沿って実施した場合に、訓練経費や訓練期間中の賃金の一部等を助成する制度です。労働者の職業生活設計の全期間を通じて段階的かつ体系的な職業能力開発を効果的に促進することを目的としています。

弊社トレーニングを受講された場合、助成金申請書に関する必要書類を送付していただければ、必要事項を記入いたします。

(弊社が実施する講座の中には、条件によって人材開発支援助成金の対象とならない場合もあります。)

人材開発支援助成金制度に関する詳しい内容は、厚生労働省へお問い合わせください。

なお、本制度の詳細は、厚生労働省のホームページをご覧ください。

URL: <https://www.mhlw.go.jp/index.html>

- | |
|---|
| <ul style="list-style-type: none">・ Windows, Excel, VBA, VisualBasic は、米国 Microsoft Corporation の米国およびその他の国に於ける登録商標または商標です。・ その他、本文中に使用する会社名、商品名は各社の登録商標または商標です。 |
|---|

● 会場のご案内

東京会場

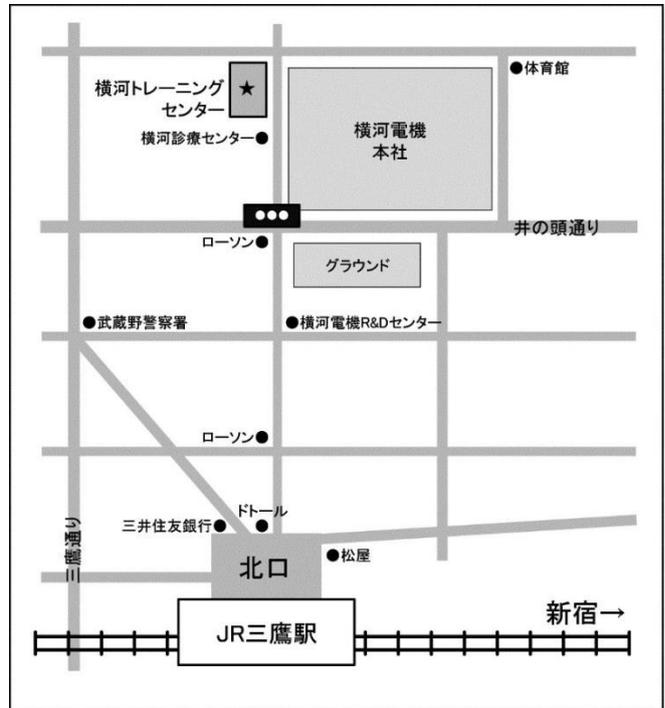
〒180-8750 東京都武蔵野市中町 2-9-32
YOKOGAWA トレーニングセンター
TEL 0422-52-5536

アクセス

JR 中央線・総武線「三鷹」
三鷹駅北口から徒歩 7 分

周辺ホテルご案内

- ・三鷹駅最寄り
リッチモンドホテル TEL 0422-36-0022
三鷹シティホテル TEL 0422-48-4111
- ・吉祥寺駅最寄り
吉祥寺東急 REI ホテル TEL 0422-47-0109
- ・武蔵境駅最寄り
シティテル武蔵境 TEL 0422-33-5111
ホテルメッツ武蔵境 TEL 0422-32-5111

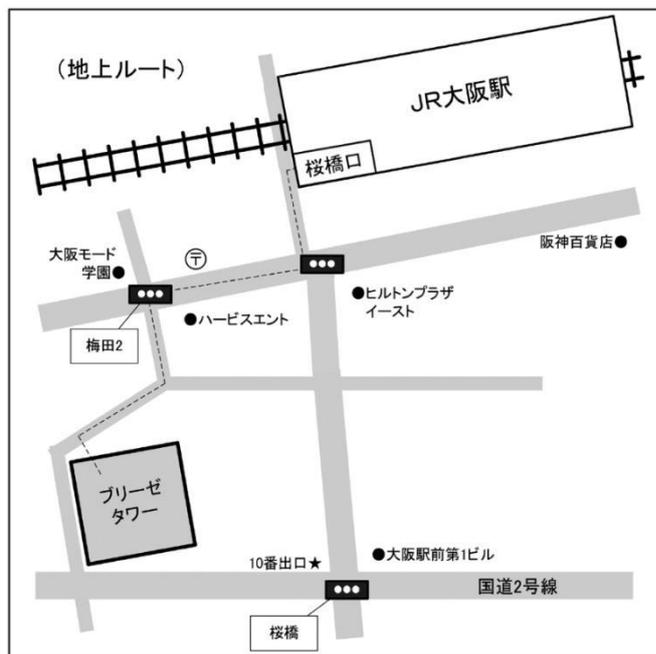


大阪会場

〒530-0001 大阪市北区梅田 2-4-9
ブリーゼタワー 21 階
YOKOGAWA トレーニングセンター

アクセス

- ・JR「大阪駅」(桜橋口)→徒歩 5 分
- ・阪神「梅田駅」(西改札)→徒歩 5 分
地下通路(ガーデンアベニュー)
「6-47」番出口からブリーゼタワーB1F
へ直結しています。
- ・四つ橋線「西梅田駅」(南改札)→徒歩 3 分
JR 東西線「北新地駅」→徒歩 5 分
地下通路 10 番出口より地上へ。
国道 2 号線を西方面に 100m 程お進み
いただくと右手にブリーゼタワーがあります。

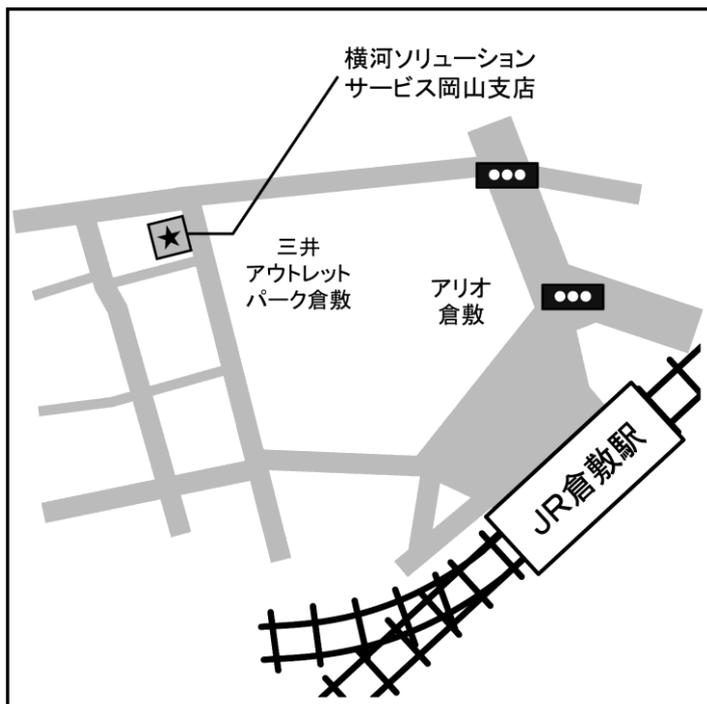


岡山会場

〒710-0815 岡山県倉敷市日吉町 472-1
横河ソリューションサービス岡山支店

アクセス

JR 山陽本線「倉敷」下車→徒歩 10 分



● 三井化学研修講座のご紹介

製造系オペレーターの人材育成を目的とした『安全・運転・設備』を学ぶための環境が充実した三井化学(株)技術研修センター(茂原分工場内)にて現場体験・研修コースを受講できます。

本研修は、「見て・触れて・体験」することを基本として、受講する人が自分自身で考え、気づいてもらうことに主眼をおいています。生産現場に必要な安全・運転・設備の基本的な知識を身につける為に「安全体験コース」「運転・設備トラブル体験コース」「運転体験コース」「運転安定化コース」の4講座を開催します。

講座開講日と開講コース

研修名	定員	受講料 (税込)
安全体験コース	16	30,000 円
運転・設備トラブル体験コース	16	30,000 円
運転体験コース	8	60,000 円
運転安定化コース	6	120,000 円

各コースの開催日、特徴、対象者、カリキュラム、追加募集は下記の URL よりご確認ください。

<https://www.yokogawa.co.jp/solutions/products-and-services/lifecycle-services/training-services/tc/mitsui/>



※受講料は、1 名様(昼食付)となります。

三井化学研修講座に関する空席状況確認・お申込み

E-mail: mobara-kensyu@mitsuichemicals.com (三井化学株式会社技術研修センター)

FAX: 0475-22-0173

お問い合わせ

E-mail: tc_info@cs.jp.yokogawa.com (YOKOGAWA トレーニングセンター)

TEL: 0422-52-5536

研修施設所在地

住所: 〒297-8666 千葉県茂原市東郷 1900 番地 三井化学茂原分工場内

【JR 茂原駅からタクシー5 分, 徒歩 20 分】

TEL: 0475-22-0105

YOKOGAWA ◆

YOKOGAWA トレーニングセンター

〒180-8750 東京都武蔵野市中町 2-9-32

TEL 0422-52-5536
